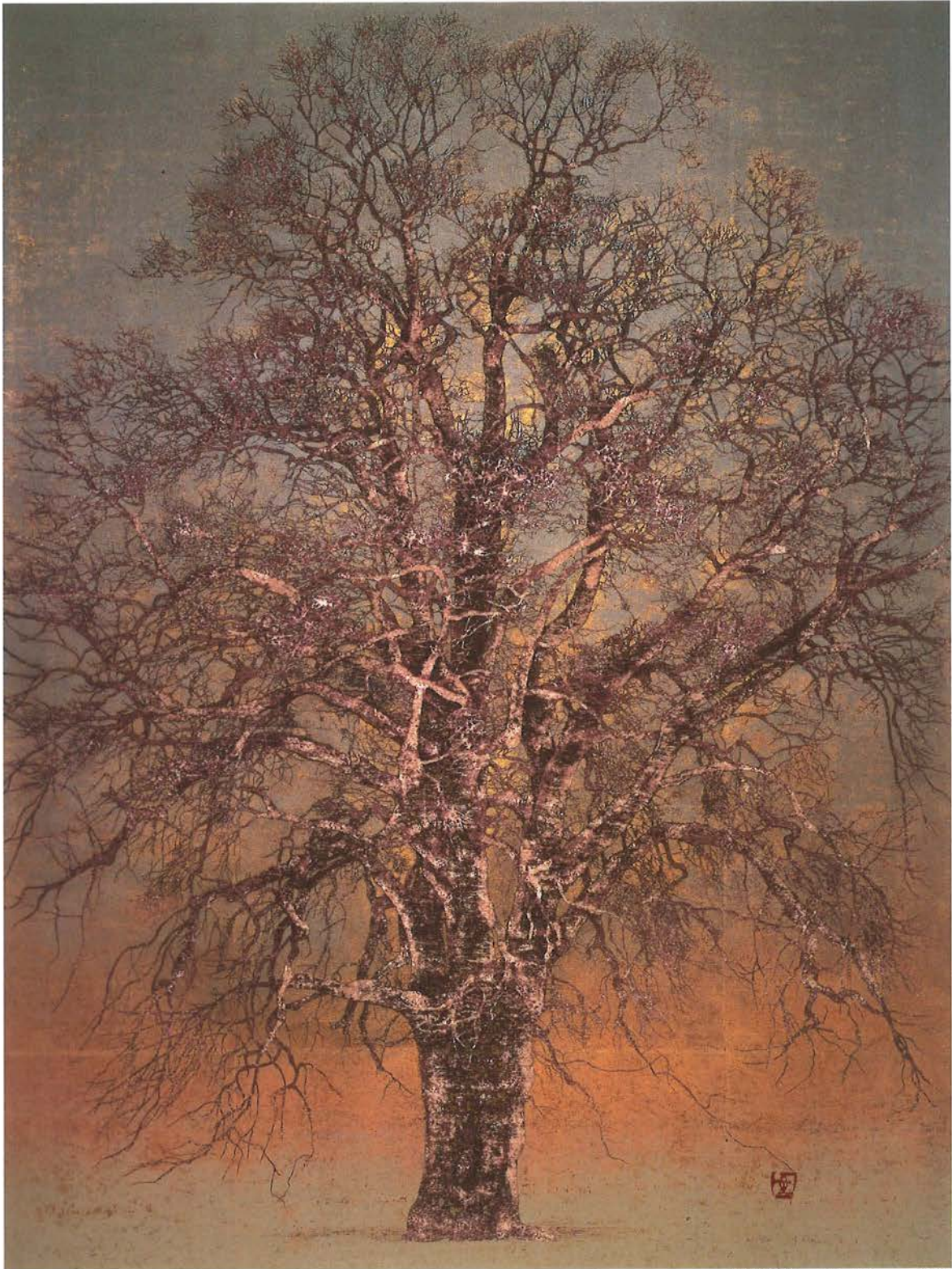


# LION'S

*DISTRICT 333-C  
NEWS 2012 SPRING Ver.*



大樹早春 星 襄一 1977

***LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DISTRICT 333-C GOVERNOR KAZUO KANAI***



宇宙の中でもこの地球だけがおりなす奇跡の現象

# 932年ぶりの金環日食

撮影は、千葉県 雨上がりの曇り空からの撮影



今年度はどんな年でしたか

日食「奇跡」が解き明かした太陽の神秘「紅炎」プロミネンスが確認され、神秘がおりなす現象、世紀の天体ショーが2012年5月21日、日本列島に起きた。

日本列島を縦断するのは、1000年近く前の平安時代（1080年）以来の奇跡。

それは、宇宙規模でも稀な、太陽と地球と衛星である月との関係。太陽の直径は月の約400倍、地球から太陽までの距離も月までの距離の約400倍。この偶然の一致がそこにある。

そんな奇跡が、天候に脅かされながらも、我々にその姿を見せてくれた。その感動の時をこの年度に刻んでくれた。



## 国立天文台が宇宙から撮影した金環日食

「ひので」がとらえた日食（最大食（日本時間6時41分））

2012年5月21日に「ひので」衛星は日食帯に遭遇し、「ひので」に搭載されたX線望遠鏡(XRT)によりX線で太陽全面を連続的に撮影され、太陽コロナを背景に、黒い月が通過していく様子がとらえられている。

## 太陽から立ち上る「紅炎」プロミネンス

プロミネンスは、水素ガスの雲で、空中に数ヶ月間にもおよぶこともある。皆既日食の際に発見された現象だが、現在は発達した機器により望遠鏡に特殊フィルターをつけることで観測できる。





## 日本とセルビアの絆

文・地区情報 (PR・IT・ALERT)

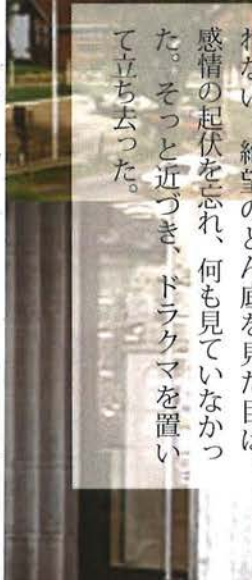
委員長 L松本 宰史

東西冷戦の中、ユーゴスラビアは独自の社会主義国家(チトーのカリスマ性)として統一がもたらされていたが、1990年近くには、ソ連国内のゴルバチョフ指導の民主化が進み、共産主義が否定され、ドミノ倒しが起こった。

「七つの国境、六つの共和国、五つの民族、四つの言語、三つの宗教、二つの文字、一つの国家」として、成立していたユーゴスラビアも例外ではなく、ユーゴを構成する各国も独立に向かって走り始める。

1990年〜2000年まで、紛争、戦争が勃発し、NATOの空爆まで発展し、セルビア共和国に至るまで、国際社会の経済制裁下を乗り越えて、ここまで来た。

私は、この紛争の最中、ギリシャにいた。その時に、紛争から逃れた女性がストリートで座り込んでいたのを見た。彼女の表情が今も忘れられない。絶望のどん底を見た目は、感情の起伏を忘れ、何も見ていなかった。そっと近づき、ドラクマを置いて立ち去った。







# セルビア共和国 ベオグラードの町 東欧社会に新しい息吹を！



日本国外務省は、長期にわたる旧ユーゴスラビア紛争及び、1998年のコソボ問題の拡大、NATOの空爆もあり、経済の痕跡は著しいとし、同国の首都ベオグラード市では、難民・国内避難民を含めた一般市民は苦しい生活を余儀なくされている。

同市では安価な移動手段であるバス交通の利用が増加しているものの、ベオグラード市公共輸送公社は、財政難のためバスの新規購入や必要な維持管理も困難な状況にあるとし、2001年（平成13年度実施）にODA（無償資金協力）で、18億5千万円をバス（約100台）供与とした。それ以降も多年に渡り、ODAを展開した。

このようにODAが使われるには、国民として誇りに思う。そのバスが、只今ベオグラードの街中を走り、3331C地区のライオンズメンパーがセルビア共和国を訪れた際に、クラガイエヴァツ副市長を始めセルビア国民は、日本に多大に感謝していると発言に、日本国は良くやってくれたと再度評価をした。

セルビア共和国、クラガイエヴァツLCチャーターナイト・「日本とセルビアの絆」本文8ページから、11ページに掲載。





# 新

# ク

# 結 成 会

## SIEM REAP ANGKOR WAT LIONS CLUB

### カンボジアの歴史

文・地区情報 (P.R. I.T. ALBERT)

委員長 L. 松本 宰史

1965年に始まったベトナム戦争で、中立をたもつとした国王ノロドム・シアヌークが、裏ではベトナム解放戦線(北ベトナム系)に自国のベトナム軍基地を黙認した。

1970年に、シアヌーク国王が中国に外遊中、カンボジア軍ロン・ノル將軍がアメリカのバックアップで、クーデター(カンボジア内戦)を起した。

シアヌーク国王は、サロトニサル(のちポル・ポト)・クメール・ルージュ軍司令官と反撃に出て、中国から大量の武器援助を得て内戦を有利に進めた。(50万人死)

1972年には、クメール・ルージュにより、アンコールワット寺院は、仏像の多くは首をはねられ、碎かれて、敷石にされた。

1975年には、プノンペン陥落。新しい政権は、クメール・ルージュ主導のポル・ポト政権が成立。中国と仲が良く「原始共産制」と言う政策も、中国の文化革命を手本にし、主に13歳前後の子供を兵士にし、知識人を100万人以上大量虐殺した。



カンボジア王国に、新クラ  
ブが誕生。

面積…18万1035平方  
キロ（日本の約半分）人口  
1336万人。

カンボジア王国、通称カン  
ボジアは、インドシナ半島に  
位置する東南アジアの立憲君  
主制国家。東にベトナム、西  
にタイ、北にラオスと国境を  
接し、南は南シナ海に面する。  
首都はプノンペン。

カンボジアと言えば「アン  
コールワット・アンコールト  
ム」、これらの遺跡群を思い  
起こすことと思います。その  
国にライオンズクラブを結成  
し支援をしています。



1978年、ベトナム戦争が終結し、アメリカを敗退させたベトナム軍はカンボジアに侵攻し、ポル・ポト政府と戦争になる。

1979年、クメール・ルージュが政権を追われ、アンコールワット寺院に陣地を置いた。攻める側も、カンボジア最大の文化遺産を、重火器で砲撃するのをためらったのが遺跡に災いし、さらなる破壊を受けたのである。

1989年、ベトナム軍がカンボジアから撤退。これをきっかけにフランスと日本が介入し、カンボジアでの総選挙を実施予定となる。

1991年、パリで和平協定が結ばれ、統治が国連へ移行。「国連カンボジア暫定統治機構」のトップに、事務次長、明石康（日本）が就任。

1992年には、アンコール遺跡として、世界遺産に登録。

1993年には、反対グループの妨害を乗り越えて総選挙が実施され、アンコールワット寺院を描いたカンボジア国旗が制定された。

現在は安定し、各国が協力してアンコールワットの修復を行っている。日本の取り組みは参道の石組みを指導。また、周辺に残された地雷の除去も進んでいる。

本文は、12ページ～17ページ





5月31日(木)パレスホテル東京に於いて、東京ライオンズクラブ60周年記念式典が開催されました。この日にウィンクン・タムライオンズクラブ国際協会会長が来日し、日本で最初に結成されたクラブであり、盛大に開催されました。

この良き日に、ウィンクン・タム国際会長から国際会長賞アワードの授与式が開催され、333-CからL角河博文(大網白里LC)らが、受賞されました。この国際会長賞アワードは、全世界で75名、日本では24名の受賞とあって、名誉ある受賞となりました。



ライオン表彰アワード受賞理由

地区ガバナー L金井 一夫

1. 被災地への物資支援

2011年3月11日津波発生後、直ちに被災地の釜石LCに連絡をとり、6日後には道路状況、車の燃料の逼迫している中、大網白里LCの集めた野菜、衣類、断熱材等の支援物資を往復1500キロメートル、10時間の道程を釜石LCに届け、避難所12ヶ所等に配送。以降、現在までに28回続いている。

2. 被災地への就職支援

2011年5月に釜石市長よりの要

請があり、内定取消しの状況下の高校卒業予定者を333-C地区東日本大震災支援センターの協力で、千葉県内の企業に積極的に働きかけ、その解消に尽力した。このことは8月にNHKの特別番組で放映。L角河博文の行動力が、全国的な被災地への就職支援活動のはりりとなった。

3. 被災地への心のケアとLEOクラブのエクステンション

被災地の子供たちの心のケアとして保育園等で学校関係者とライオンズメンバーによる紙芝居と折り紙の公演を7月と8月の2回実施。同時に大網白里の青少年達を中心にミュージカル劇団を結成し、釜石の児童施設2ヶ所でミュージカル公演を実施。これが契機となりサンブステップスLEOクラブとして、6月に333-C地区内8番目のレオクラブの確認書伝達式となった。

4. 笑顔プロジェクト(弘前LC主催)の実施

2012年2月、以前から支援している釜石保育園の園児と保護者50名を釜石LCとタイアップし、青森県弘前市に招待した。





# LION'S

We Serve

CONTENTS

1	金環日食
2	セルビア共和国
4	カンボジア王国
6	国際会長アワード受賞
8	セルビア共和国 クラグイエヴァツLC CN
12	カンボジア王国 クラブ・エクステンション/チェンハー小学校運動会/学校建設に期待
18	第58回地区年次大会
21	第58回地区年次大会 キャビネット内局 一年を振り返って
22	第58回地区年次大会 2011~2012年度世界平和ポスター展
24	第58回地区年次大会 山崎直子氏講演 (君津・木更津・習志野)
26	日本ライオンズメンバーシップセミナー ケイK. フクシマ元国際会長
28	サンブステップス レオクラブ結成式/サンブステップス レオクラブ CN
30	レオ海外研修 in フィリピン マニラ
32	若手フォーラム あしたの「ライオンズクラブ」はまかせろ!
34	333-C地区 委員長報告
	34...地区会員増強・EXT委員長、地区女性会員増強委員長
	35...地区会員維持委員長、地区情報(PR・IT・ALERT)委員長
	36...地区指導力育成委員長、地区長期計画委員長
	37...地区YCE委員長、地区ライオンズクエスト委員長
	38...地区献血・献眼・臓器移植推進委員長、地区福祉・環境保全委員長
39	2011~2012年度冬期・春期来日生受け入れ報告 地区YCE委員会
	39...Liliane See Kai Li 40...L上杉房子(佐倉中央LC)
	41...L永山準子(流山LC) 42...Suvimol Sthavorn
	43...L栗田秀美(木更津LC)
45	地区ホームページクラブニュース・クラブアクティビティ報告
	45...船橋グリーンLC、船橋京葉LC、君津LC・船橋中央LC・千葉東LC・下総LC
	46...飯岡LC・千葉エコールLC・船橋LC・上総LC・千葉ゆうきのLC・柏LC
	47...白井あすなろLC・浦安中央LC・白井LC・白子LC・6R・千葉若潮LC
	48...6R・飯岡LC・流山シニアLC・銚子LC・夷隅LC
	49...君津LC・船橋さざんかLC・茂原中央LC・白井LC・4R・木更津中央LC
	50...市原LC・千葉ゆうきのLC・飯岡LC・千葉若潮LC・多古LC・習志野LC
	51...船橋シニアLC・八千代東LC・浦安LC・9R・南房総LC・館山南LC
52	前号訂正・編集後記



# クラグイエヴァツLC CN



ベオグラード市内で最も有名な観光スポットであるカレメグダン公園にて

## 9つ目の子クラブ誕生

市川ライオンズクラブ

会長 L白土 英成

野田LCのL高木次雄から「セルビアにできる新クラブのスポンサーをお願いしたい」と打診があったのは11月14日のこと。翌日の理事会で話し合い、22日の例会でL高木から詳細なご説明をいただき、その場の採決で、満場一致でお引き受けすることになりました。最初の打診からわずか9日目のことでした。

その席で、L高木のホームクラブである野田LC、その親クラブの流山LC、その親クラブの松戸LCへの了解をしっかりと取りいただくことと、市川LCとしては、単なる名前だけの親クラブではなく、結成時の備品を揃えるために地区からいただく補助金の他に、6年前にエクステンションした市川パインツリーLCと同様に30万円の活動支援金を出すこと、ガイディングライオンを市川LCからも出すことの3つの条件が、メンバーから出されました。

今回、チャーターナイトを迎えられたセルビア・クラグイエヴァツLCは、市川LCにとって9番目の子クラブになります。国内のエクステンションと違って、直接子クラブの指導、育成を行うことは

難しいのですが、時々L高木次雄から現地の様子をお話しいただき、1周年、5周年などの周年行事には、みんなで参加していきたいと思えます。

また、今回参加したL長谷川肇、L吉原稔貴からの報告によりますと、新クラブでは、ボスニア紛争の傷跡が多く、経済的疲弊も色濃いこと、CNに地元市民有力者や行政の代表者をお呼びするなど、地元を巻き込むPR活動ができていないとのことですので、今後はこうした点をL高木次雄を通じて、お伝えしていきたいと思えます。







市川L C スポンサークラブを代表して、L長谷川肇より、活動支援金授与。

クラグイエヴァツの市役所に表敬訪問。女性副市長と会談となりました。



T V & 新聞から、333-C地区ガバナーL金井一夫が取材を受けました。

日本からはL金井一夫ガバナー、L後藤隆一元国際理事をはじめとして16名が参加しました。式典では、私が先導して、L吉原公認ガイディングライオンがライオン旗、L大西幹事が認証状を携えて入場。国歌斉唱ではセルビアの国歌が流れ、ライオンズの誓いは現地の言語で行いました。

セルビア共和国は旧ユーゴスラビアの一部で、クラグイエヴァツ市はルノーの自動車工場や大学があるセルビアで4番目に大きな都市です。L高木次雄(野田L C)の人的な関係と、市川L Cのスポンサーにより、チャーターナイトを迎えることができました。

5月20日(日)、セルビア共和国クラグイエヴァツ市のホテルスマリスにおいて、クラグイエヴァツL Cのチャーターナイトが挙行されました。



## クラグイエヴァツL C チャーターナイト

G M T地区コーディネーター  
地区会員増強・E X T委員長

L実粉 富二男

式典の直前には、クラグイエヴァツL C会長、副会長らと日本からのメンバーでクラグイエヴァツ副市長を表敬訪問。金井ガバナーはテレビ局・新聞の取材を受けました。

折しも当日は、セルビア共和国大統領選挙の投票日で、クラグイエヴァツの新人が当選したのも、何かの縁かも知れません。



日本人全員で、クラグイエヴァツL Cチャーターメンバーにライオンズピンを付けました。





# クラグイエヴァツLC CN



## Serbia Kragujevac LC チャーターナイト報告

公認GL L高木 次雄  
公認GL L吉原 稔貴

5月19日地区ガバナーL金井一夫を団長にセルビアクラグイエヴァツLC、CN参加の為成田を出発しました。

ミュンヘンまで11時間乗り換えて1時間30分長い道でしたが、セルビアの奇跡に出会えるかと思うとワクワクしてベオグラード空港に到着。先発のL実躬EXT委員長とLドラガンの出迎えてレストランへ、翌日は8時にホテルを出て市内を観光、11時に現地に着きL後藤隆一PIDと合流会場へ。

いよいよ認証状伝達式！L実躬EXT委員長を先導にL旗をL吉原公認ガイディングライオンが捧げ、その後をL大西CAB幹事が認証状を持ち厳かに入場！ガバナーから会長のLミランに認証状が渡された時は思わず涙が出そうに。

ガバナー挨拶の後、チャーターピンを我々日本メンバーが一人一人に付けて握手をし、ガバナーからは、国際会長ピンやバナーを、スポンサークラブからはL長谷川肇が市川LC51代会長L白土英成の代理で挨拶し、事業資金として30万円を寄贈しました。彼らは隣国コソボからの難民の子ども達を支援したいそうです。

来賓挨拶ではL後藤隆一PIDが得意の英語で、身振り手振りで熱のこもった話をしました。メンバーは真剣に聞き入って瞳を輝かしていました。

本当に規模の小さな、そして質素なCNでしたが感動しました。正に「セルビアの奇跡」に出会えました。



ベオグラード空港に、募金箱設置されており、思わずドネーションをしました。







## 日本とセルビアの絆

2003年、旧ユーゴスラビア時代の紛争が終結し、当時ベオグラードの公共交通は劣悪な状況にあり、廃車寸前の老朽化したバスに乗客が満員の状態で運行されているのが常でした。

日本政府は、民主政権が誕生したばかりのセルビアの首都ベオグラード市民の日常生活の足となる市内路線バス93台（大型連結バス75台、大型バス18台など）をベオグラード市バス／電車公社に無償供与しました。バスには両国旗と共に「日本国民より」と印刷されている。毎日、ベオグラード市内の幹線道路で市民のかけがえのない足として、市民に親しまれ、通称「日本人」の愛称で呼ばれている。その他数多く経済援助を行って

おり対日感情は良好にある。

東日本大震災の時には、ベオグラード市中心部の共和国広場は集まった人々で完全に埋め尽くされ、広場に入りきれなかった群衆が広場の周りにも幾重に取り巻くような状況で、日本の国旗が振られ「日本はセルビアが苦しい時に助けてくれた。今度はセルビアが日本を助ける番」と温かい声援と共に義援金が集められた。この情報はいち早くクラグイエヴァツLC会長よりL高木次雄に報告され、地区サイトに掲載しました。

その義援金は、ヨーロッパの中で群を抜いて一番集まった。

### 参加者からのコメントを、ご紹介いたします。

競いあう峰の青葉のアドリア海

クラグイエヴァツLCの明日を寿（ことほ）ぐ

キャビネット幹事 L大西 智子

「賓主互換」の心で日本セルビア友好バンザイ

市川LC L長谷川 肇

L高木のお陰で遠いセルビアに友人ができたことに感謝です！

公認ガイディングライオン L吉原 稔貴

国を越え素晴らしいLCのチャーターナイトに参加感動を頂き感謝！

キャビネット副幹事 L青木 明子

新クラブのご発展とメンバーのご健康を心からお祈りもうしあげます。

八日市場LC L柏熊 庄一・タカ子

CNで、ご紹介頂いた折、セルビア語で「ドバダーン」（こんにちは）と挨拶しましたら、クラグイエヴァツLCの皆様から拍手を頂き心が一つになりました。

佐倉むらさきLC L寺田 光子



日本がセルビアに対して行ってきた経済協力への感謝の印として、ベオグラード市が市内「カレメグダン公園」内に「日本の泉」を設置、多くの市民に親しまれています。



# カンボジア王国



## クラブ・エクステンション



### シエムリアップアンコールワット ライオンズクラブ結成会

会場 シエムリアップ・ボレイアンコールホテル  
千葉ポートライオンズクラブ

黒川 利夫  
L 安倍 正二  
L 天野 行雄

写真撮影・L天野 行雄

2012年5月12日(土)カンボジア王国シエムリアップアンコールワットLCC結成会が盛大に執り行われました。

思えば6、7年前、元ガバナール岡野正義氏よりオーバイコンLCCの子クラブを是非第2の都市シエムリアップにとお話を頂き、オーバイコンLCC初代会長のL神崎紘道氏の御尽力により、29名の若いメンバー予定者が決定され、本日の結成会に至りました。

ご多忙の中、日本から元国際理事L後藤隆一、元ガバナール岡野正義、スポンサークラブ船橋中央LCC元ガバナール林静誠代理としてL藤原宏高、その他、千葉LCC、千葉ポートLCC、日本のメンバー10名、カンボジアオーバイコンLCCからメンバー16名、合計55名が参加。

元国際理事L後藤隆一による、新メンバーに対し今後の活躍を期待したいと英語でのすばらしいスピーチを頂きました。

新メンバー全員の紹介、新三役の紹介、新会長Lエレクト・ニアックサムナリエチサイより新LCC運営の概要の発表(例会日、例会場、年会費等)

最後に元ガバナール岡野正義より、ガイディングライオンの指名、チャーター申請書への署名にて閉会となりました。

場所を移動し祝宴となり、言葉は通じなくても日本語・英語・クメール語が入りまじって盛り上がり、また、次回チャーターナイトでの再会を約束し、オーバイコンLCCのLプラガブ指導による元気一杯のローアでお開きとなりました。





# Siem Reap Angkor Wat Lions Club







## チエンハー小学校運動会

千葉ポートライオンズクラブ

黒川 利夫  
L安倍 正二

5月13日シエムリアップアンコールワットLCの結成会を無事終了した翌日、アンコールワットより国道7号線を約130キロメートルタイランド国境に向かい、真つ直ぐな道を約2時間、時折牛の親子が横断する延々と続くのどかな田園風景だ。

CLCPにて16校目の学校建設として寄贈したチエンハー小学校(2年前)において、オーバイコンLC前会長Ben Kinsunより、是非アンコールワットに来たら小学校で運動会をやってほしいとの強い要望で実現した。

日曜日でお休みにもかかわらず、校舎の入り口に約200名位の子供達がいまかいまかとお迎えをしてくれた。

早速運動会は始まり、大声援の中、袋飛び競争、綱引き大会、パン食い競争等を行い、賞品の(クラブで不用のラペルピンを用意)ライオンマークの入ったラペルピンに子供達は大喜び。子供達全員にノート、パン、ウォーターをプレゼント。教室内では2年前落成式の時に撮った写真を焼き増しし、数百枚を展示。既に



卒業した子供もいると思われたが、ほとんどの子供達が喜んで持ち帰った。

昼食は、村民の皆さんにカンボジア料理を作っていた。チエンハー小学校の先生、オーバイコンLCのメンバー、日本からのメンバーにて楽しくカンボジア料理に舌鼓。事故もなく無事運動会も終わり、子供達の輝いている瞳喜んでいる姿、皆感動された様子だった。また、どこかの学校で運動会をやったあげたいとの思いを強く感じ帰路につく。

### ご参考

運動会全ての予算600\$, 日本円で5万円(参加者からのドネーション)



### CLCPとは

千葉県ライオンズクラブカンボジア支援プロジェクト (Chiba prefectural Club supporting Party in Kingdom of Cambodia) 構成

会長: 元ガバナール 林 護

顧問: 元ガバナール 林 静誠

元ガバナール L岡野正義

メンバークラブ: 松戸LC・船橋中央LC・千葉LC・千葉ポートルC・成田LC・白井LC・千葉花見川LC・船橋さざんかLC・千葉ゆうきのLC・船橋ポートルC





写真撮影・L天野行雄



2010年2月6日 チェンハー小学校建設支援







## 学校建設に期待

### プレイサリツ小学校 建設支援依頼予定地の視察

千葉ポートライオンズクラブ

L植草 信雄

5月12日オーバイコンLCよりかねてから建設依頼のあった小学校に日本側5人と現地側3人のライオンで視察訪問をしました。

首都プノンペン郊外40キロメートル位にある小さな学校でした。周りには全て田んぼで緑の田植えや黄金色の収穫時期の景色が目につかびほのぼのとした気分でした。

さて、小学校ですが今にも倒壊しそうな老朽校舎を建て替えるのかなと思いきや教室が足りないので新校舎は隣に建てて欲しいとのこと。少子化に悩む日本と対比し、若い国が羨ましくも感じます。

17年前初めて、学校建設に手を染め多くの支援者の



協力の下17棟寄贈してきましたがカンボジアの初等教育の現状はまだまだまだ貧しく厳しい状況にあります。

実情を列挙しますと、貧しいので文具教材などが買えない。

カンボジア支援プロジェクトは結構手間暇がかかるけど何か楽しい、何故だろう。

子供達の笑顔があるから！

村人達の感謝と尊敬があるから！  
訳は色々あるけれど国をあげて日本に親愛感を感じます。

17年間支援活動を継続できたのは内にあつては、歴代のガバナー始めの多くのクラブの賛同の賜物と感謝しています。

ます。

外にあつては、

プノンペン・オーバイコンLCの初代会長のL神崎紘邇始めメンバーのご尽力のおかげです。

CLCPは元ガバナー林護会長のもとカンボジアの国の子供たちに愛の手を差し伸べ続けています。







写真撮影・L天野行雄





# 第58回地区年次大会



## 第58回地区年次大会

キャビネット副幹事

L比良田 裕二

ライオンズクラブ国際協会  
333-C地区第58回地区年  
次大会が4月22日(日)ホテル  
ニューオータニ幕張において開  
催されました。

10時より開催された代議員総  
会では、次期地区ガバナー選出  
の件をはじめ、全ての議案に対  
し慎重審議がなされました。代  
議員総会に続き、元JAXA宇  
宙飛行士 山崎直子氏による  
「瑠璃色の地球も花も 宇宙  
の子」と題した記念講演が開催  
され、山崎氏の貴重な経験談  
を、モニターによる美しくも幻  
想的な画像とともに堪能しまし  
た。

続いて県立八千代高校 鼓組  
によるアトラクションです。高  
校生とは思えない迫力ある演奏  
に心動かされ、涙するライオン  
もいらっしゃいました。

そしていよいよ年次大会式典  
が始まりました。地区ガバナー  
L金井一夫による開会宣言・開  
会ゴング、厳かなセレモニーの  
ち、次期三役・第一・第二副

地区ガバナーが入場されまし  
た。続いて地区年次大会委員長  
L嶋田昌弥のユーモア溢れる歓  
迎の挨拶の後、L金井ガバナー  
より、333-C地区の一年間  
の活動の成果を熱く語ってい  
たきました。

またご来賓の千葉県知事 森  
田健作様、並びに八千代市長  
豊田俊郎様よりご祝辞をいた  
だきました。

続くキャビネット幹事L大西  
智子による幹事報告・決議事項  
報告ののち、L金井ガバナーよ  
りL長澤千鶴子ガバナーエレクト  
が紹介されました。L長澤ガ  
バナーエレクトからは、次期に  
賭ける熱い思いを語っていただ  
きました。引き続きL正木守第  
一副地区ガバナーエレクト・L  
波木奏美第二副地区ガバナーエ  
レクトの紹介があり、次期ガバ  
ナーチームの素晴らしいお披露  
目の場となりました。

そして待ちに待ったアワード  
贈呈式です。本年度は通常のア  
ワードの他、特別アワードとし  
て「震災特別アワード」「地区  
ビリーバー賞」「地区光賞」が  
設けられ、多数のクラブ・ライ  
オンが表彰されました。

続いてガバナーズ・キーの伝







達です。厳粛な雰囲気のもと  
L金井ガバナーよりL長澤ガ  
バナーエレクトにガバナーズ・  
キーが手渡され、今期より次期  
へしつかりとバトンタッチがな  
されました。

そして次期キャビネット内局  
の皆様が掲げる横断幕が華々し  
く入場するとともに、次期年次  
大会委員長L山澤啓伸より、次  
期年次大会が2013年4月21  
日アパホテル&リゾート東京ベ  
イにて開催される旨、告知がな  
されました。

最後は「また会う日まで」を  
来場者全員で共に歌い、盛会裏  
のうちに閉会、ゴングが打たれま  
した。

なお年次大会に先立ち開催さ  
れた前夜祭におきましても、サ  
ンプステップスレオクラブを始  
め、楽しいアトラクションと共  
に盛大に開催されましたことを  
併せて報告いたします。

第58回地区年次大会に関係す  
る多くの皆様に支えられ、大盛  
況のうちに幕を閉じられました  
事に対し心より感謝と御礼を申  
し上げ、第58回地区年次大会の  
報告とさせていただきます。



2012/2013 地区ガバナーズローガン  
"手をつなぎ"  
咲かす笑顔でウィサーブ!  
ライオンズクラブ国際協会 333-C地区  
地区ガバナー L長澤千鶴子  
千鶴子知事  
森田 健作









# 感謝とお礼



◆和気あいあいと若手とベテランが協力し合って途方もない力を発揮、その情熱に感謝。

地区ガバナー L金井 一夫

◆元地区ガバナーの方々はじめキャビネット構成員・クラブ三役・会員の皆様の折にふれての励ましに心から感謝申し上げます。

キャビネット幹事 L大西 智子

◆貴重な体験、様々な勉強の場を頂き、無事大役の務めを果たす事が出来ました。皆様のご協力に感謝、一年間有難う御座いました。

キャビネット会計 L桑原 賢治

◆「人間は生まれながらに前向きに歩くようにできている」

キャビネット副幹事 L高橋 克文

◆金井ガバナーの無事帰港おめでとうございます。スタッフ一同に感謝申し上げます。

キャビネット副幹事 L小林 実

◆必死で駆け抜けた一年でしたが、この経験は、得がたい素敵な宝物となりました。

キャビネット副幹事 L比良田裕二

◆至らぬ点多数のところ、ご協力を心より感謝いたします。ありがとうございます。

キャビネット副幹事 L皆川 成己

◆楽しい一年でした。勉強、体験、メンバーに恵まれ笑顔で過ごせたライオンズ道場に感謝！

キャビネット副幹事 L青木 明子

◆至らぬ点多かったと思いますが、何とか乗り越えることができ多くの皆様に感謝です。

キャビネット副会計 L瀧本 和男

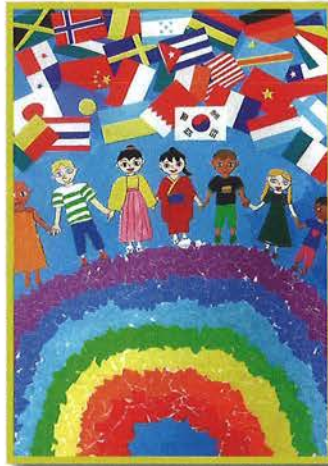


# 2011~2012年度 世界平和ポスター展



叡臨市立豊栄小学校6年  
**松本 珠実**

国境を越えて平和な社会を築こう。



酒々井町立酒々井中学校1年  
**宮内 みなみ**

たとえ肌の色や話す言葉がちがっても「みんな同じ仲間」と世界中の人々が思えるような地球にしたいです。



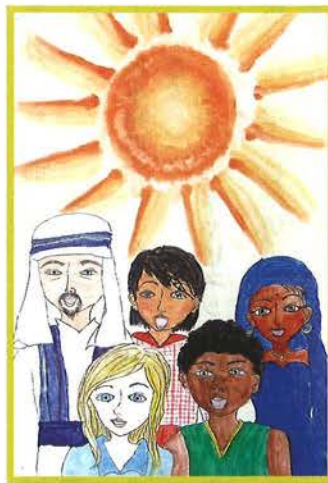
酒々井町立酒々井小学校6年  
**大谷 萌々子**

世界中の人々が国や人種をこえて仲良くしていけたらなあという願いをこめました。



酒々井町立大室台小学校6年  
**吉岡 樹哉**

世界中のみんな気持ちをつなぎ手をつなぎ、世界の平和を願っていこう。



酒々井町立酒々井小学校6年  
**黒岩 華那**

いろいろな国の人が人種をこえ、仲良くしていこうという願いをこめました。



叡臨市立栄小学校6年  
**椎名 基貴**

地球上の人々が協力しあおう。





# 333 - C地区 エントリー作品



酒々井町立酒々井中学校1年  
**小出 留奈**

大人の役割は子供を守ること。そんな大人が増えれば、世界は平和になると思います。私はきちんと子供を守る大人になりたいです。



酒々井町立酒々井中学校1年  
**麻野 夏海**

みんな生まれてきていない命なんてない。この地球の命という宝を大切に、みりよくてきで平和な世界をみんなでつくりあげていこう！



匝瑳市立須賀小学校6年  
**伊藤 あみ**

国境を越えて友情の輪を広げよう。



匝瑳市立平和小学校5年  
**田邊 晃暉**

世界中の人々が笑顔で明るい社会を。



匝瑳市立八日市場小学校6年  
**佐藤 龍之介**

国境を越えて明るい社会を築こう。



# 元JAXA宇宙飛行士 山崎直子氏の講演



## 宇宙に夢翔る少年

地区会員維持委員長

し庄司 辰二郎

今年度、地区ガバナーし金井一夫のもと地区内に於いて、植樹、災害の支援等々数多くの活動を実施してまいりました。

その一環として、元宇宙飛行士の山崎直子講師を迎え講演会を地区内4カ所に於いて実施する事になり、さる5月19日市原市市民会館に於いて第2回の講演を開催いたしました。

小中学生を中心に、多くの方々が参加されました。

講演終了後、山崎直子講師に質問のコーナーがありました。

実は、市原市内の小学校の生徒で以前より宇宙に関心を持ち山崎直子さんを始め多くの宇宙飛行士の本を読んで、宇宙に心を惹かれた少年がおり、今回の講演に当たり是非「山崎直子宇宙飛行

士」にお会いしお話しがしたいとの申し出がありました。

生徒さんは、市原市立小学校4年生、古城洋太君ふるしやうたです。当日会場で山崎直子講師に紹介し「宇宙飛行士になるためには如何にすれば良いのか」等を質問し、その質問に対し山崎直子講師は、懇切丁寧に回答をされておられました。

山崎直子講師も大変喜ばれ、洋太君に「夢をつないでほしい」と励まされました。

地域の方々にもライオンズの活動をご覧になり、ご理解をいただいたことを実感しました。

今後とも多岐に亘り活動し、会員が一丸となって行動すれば大いに力を発揮することができると実感しました。







# 瑠璃色の地球も花も宇宙の子



## 講演

千葉県松戸市  
出身の元宇宙飛行士の山崎直子  
講師の講演が、年  
次大会、そして、市原市民会  
館、木更津市民会館、習志野文  
化ホールと、計4回の講演をお  
こなしました。

## 子供達からの質問

お話しされました。

昨年実施する予定のこの講演は、東

日本大震災の影響を受けて、開催を延

期し、2年越しの開催となりました。

市原市民会館では、約1200名の子

供達を中心とした市民の方々を招待

し、宇宙に夢を馳せた時間を共有しま

した。

講演では、宇宙飛行士になるために

留学したが、語学力や知識不足に挫折

や戸惑いながらも、あきらめず挑戦し

宇宙飛行士の試験に合格し、そして過

宇宙飛行士になる為にはどうしたら

いいですか？

宇宙飛行士になったら宇宙は見えま

すか？

宇宙の6ヶ月は、地球の何年何ヶ月

ですか？

90分で地球を回ってしまおうなど宇

宙時間の設定についてのお話し

宇宙で野球はできますか？

重力によるボールの行方について

のお話し

消火訓練では、宇宙には空気がない

のになぜ訓練するのです？

・ステーション内での事故を想定し

ての訓練のお話し

何故宇宙には空気がないんですか？

・ビッグバンから、惑星が誕生し

その重力による影響や宇宙空間の

お話し、等々と夢の広がるお話し

が続きました。



# セミナー



日本ライオンズの活性化に向けて、日本人魂に強烈に語り掛ける



司会進行、全てをコーディネートする  
GMT会則地域副リーダー PID後藤隆一



パネルディスカッション 会場全体Q&A  
PID山田實紘 PDG大野元裕 VDG長澤千鶴子 L進藤義夫



VDG長澤千鶴子は、女性会員増強&支部結成について熱く語る

GMT地区コーディネーター

L実籾 富二男

4月1日、東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾートにおいて、ケイK、フクシマ元国際会長を迎えて日本ライオンズメンバーシップセミナーが開催され、300名以上が参加しました。開催地の333-C地区からは約80名が参加。フクシマ元国際会長は、癌の治療中で体調が優れないにもかかわらず、日本のライオンズクラブの為にと来日されました。

セミナーでは、Tチャートを用いた



# 日本ライオンズ メンバーシップ



## ケイK. フクシマ元国際会長を迎えて

年一回のクラブ学習会が問題の特定と解決に役立つとTチャートを紹介しました。Tチャートとは、「T」の左側にクラブの嫌いなところ・不満点を、右側に良いところ・好きな点を各自がリストアップして、クラブ内の話し合いにより上位5位までを決めて問題解決の為にアクションプランを立案するというものです。簡単なので、クラブで実践してみたいかがでしょうか。

フクシマ元国際会長からは、支部設立がクラブに活力をもたらす、新クラブ結成がライオンズの将来を決める、2017年の100周年に日本で100の新クラブや、チャーターメンバー100名の新クラブを設立しましょう、というお話がありました。フクシマ元国際会長の日本に対する熱い思いに強く胸を打たれた一日でした。







# サンブステップス レオクラブ結成式

文・12R2Z ZC L 角河博文

## サンブステップス レオクラブ結成式

大網白里ライオンズクラブ会長 長 飯田のご挨拶に始まり、結成会が2012年3月20日東金青少年の家に於いて行われました。

サンブステップスレオクラブは、ミュージカル公演を主体としたレオです。

毎週土・日曜日に、集まり奉仕活動、練習、公演等予定しています。九十九里を拠点に中学生、高校生のミュージカル劇団で、演出等全て自分達で手作りのミュージカルを行っています。



す。

昨年、2回岩手県釜石公演を行い、大変好評で今後もうこうした活動が続けていきます。

12月釜石保育園クリスマス公演、園児達からミュージカルについて質問が多くありました。

釜石市根浜の宝来館前での被災現場、未曾有の大災害に言葉を失い、団員一同自然に黙祷され、この建物の中で20数名もの犠牲者を出した事を聞き長く黙祷をされました。

この海岸一帯にも20m



の高さの津波が押し寄せ宝来館も1階が被災されるも、近隣の避難民を助け、食事、部屋を提供し頑張った女将さんがマスコミに取り上げられました。

釜石児童館では大勢の園児が大歓迎で一時半の長いミュージカルを見入って頂きました。園児達の、透き通った眼差しに、つつい団員も力が入りました。

最後に、周年行事等にお声を掛けて頂ければ幸いです







2012年6月2日 於て：プラザ平安茂原



サンブステップスレオクラブ

会長 L渡邊 寛中

レオの確認証伝達式典が開催されサンブステップスレオクラブが誕生致しました。3331Cでは8番目のクラブが誕生です。

このクラブはミュージカル劇団を自ら演出・構成して各地区で活動しています。何処にでも公演にまいりますのでお気軽にこえかけして下さい。

式典では、レオの誓いをしましたが、暗記して大変じょうずでしたが、暗記して大変じょうずでしたが、暗記して大変じょうず

次年度は、8月に東北被災地公演を4ヶ所予定致しております。12月クリスマス公演を釜石から始めます。その他献血活動に協賛・ゴミ清掃活動に積極的に参加してまいります。今後のご指導をお願い致します。





# フィリピン マニラ



地区青少年育成・レオ委員長  
L大瀧 勝明

今回の研修の目的の一つは、マニラ LCがどのような理由で、日本国にライオンズクラブをスポンサーしたのかを、聞きたいとのレオの声を尊重して「フィリピン」に決定させていただきました。次に、フィリピンレオクラブとの交流を通して、日本のレオクラブとの違いを肌で感じて貰うことでした。

マニラ空港に着くと現地のレオクラブの方が私達に手作りのメダルを首にかけて、笑顔で出迎えてくれました。それからマニラ市内を移動し、リサール公園、サンチャゴ要塞、世界遺産のサンオーガスチン教会等を見学し、フィリピンの歴史を学びました。

翌日は、台風や洪水等で被災した人達がいる施設や、簡易住宅を訪問しマニラのライオンズクラブメンバーと一緒に植樹をしました。ゴミの山（スモークマウンテン）の視察は夜になり危険のため、バスでの見学となりとても残念でした。

三日目の孤児院訪問では、施設の子供たちが笑顔で迎え、日本の若者になり目の輝きとその明るさが印象的でした。歌と踊りで歓迎してくれて、ガバナーと施設の女の子が楽しそうに踊る姿が印象的でした。また、日本のレオ





# レオ海外研修 in



最後に、フィリピンの孤児院訪問や、洪水被災者施設の訪問等の見学、合同例会等の感想は参加レオの「年間報告書」を読んでいただければ理解してもらえるものと思われます。また、L金井地区ガバナの御支援により今回のフィリピン海外研修に行かせて戴きましたこと、多くのひととの出会いやレオ達の経験をさせていただきましましたことに、感謝申し上げますとともに篤くお礼申し上げます。

その夜の合同例会では、フィリピンのガバナから記念品を頂き、お互いのクラブが出し物を披露し合いました。このような形で、国を超え自然体で親しくなることに、感慨深いものがあり、国を超えた人々との絆を、レオから教えられました。



達も、全員で踊りと歌でその歓迎に応えていました。







# 「クラブ」はまかせろ！

## フォーラム

GLT地区コーディネーター L仙田秀一(柏LC)

企画・地区指導力育成委員長 L齊藤晃(茂原中央LC) 他GLTメンバー一同

写真撮影・地区会則・運営特別副委員長 田中茂(佐倉中央LC)

編集・地区情報委員長 L松本宰史(南房総LC)

### GLT若手フォーラム

あしたの「ライオンズクラブ」はまかせろ！

C地区の若手ライオン50名は成田の地で天高く羽ばたきました。

2012年2月26日(日)成田ビューホテルにC地区49歳以下の、明日を背負う精鋭が参集し、地区ガバナーL金井一夫、元国際理事L後藤隆一はじめ、ベテラン諸兄20数名の見守る中、

将来を見定めたディスカッションが行われました。まどめはグループ単位で

厳しい中、楽しい発表でした。

最後に地区ガバナーL金井一夫の指摘、元国際理事L後藤隆一の対話で締めくくり、楽しく充実しました。

各テーブルに別れ、ブレイクストームニング形式で行われ、GLTチームリーダーL仙田秀一コーディネーターから趣旨と説明があり、長期計画委員

長L齊藤晃より会議の進め方についての説明。

午前の第一部は「あなたにとってのライオンズクラブって何?」と題して、新しいアクティビティ、地域社会と連携する奉仕事業、例会のあり方などをテーマに行われました。

そして、午後第二部は「あなたにとっての仲間づくり」として、親睦・みんなで楽しく、地区内ネットワークづくり、将来の地区づくりをテーマで

沢山の意見の交換をしそれぞれのテーマにそって、各テーブル毎に発表となりました。

そして、若い人のパワーある発言に答えるように、元国際理事L後藤隆一から、お話しがあり、今までにない有意義な会議となりました。

以下発表内容一部紹介(詳しくは地区ホームページをご覧ください)

第一部 「あなたにとってのライオンズクラブって何?」

アクティビティ

・1つのクラブのアクティビティに、他のクラブメンバーを取り込んで一緒に実施

・先輩ライオンをうまく巻き込む(先輩は経験や人脈があり、アクティビティもスムーズに進む)

・ゾーン合同アクティビティ(レオも)

・中学生英語発表会↓YCE↓レオ会

員:クラブ会員

さっそく、地区情報委員会で、

Facebook内に「ライオンズクラブ333LC」のコミュニティーを作成しましたので、ご利用ください。

これにより、クラブやリジョンの壁を越えての交流の場が広がり活発に行われることにより、レベルアップになることを期待いたします。





# あしたの「ライオンズ」

## 若手

- ・欠席確認はメール・FAX
- ・友達づくり（上下関係の無い）!!
- ・現状のアクティビティは残しつつも新しいアクティビティを考えなければならぬ
- ・多くの方が楽しく参加できるものを企画していく。例えばミュージックフェスタ等

### 例会の工夫

- ・出席率を高くするために、食事会の食事を工夫する
- ・全員の人が発言できる機会をつくる
- ・移動例会等を企画する
- ・テーマを工夫する
- ・出席したメンバーが自由に発言出来る環境が大切

### あなたにとってライオンズクラブって？

- ・みんなで何かを行う
- ・奉仕とはを考えていく
- ・人生塾
- ・我々も楽しく
- ・相手に対して意外に自分たちのことは見えていないかも
- ・仲間に会いたい

### 新しいアクティビティ

- ・お金の掛からない地域に根ざした長

### 期的な活動

- ・新しい仲間を呼び込むPR活動
- ・地元の人達を巻き込んだ活動、市民まつり、植樹、ITを利用した講演
- ・地域社会と連携する奉仕活動
- ・高齢者に対する奉仕活動を増やしていく（青少年に対しては数多くある）
- ・ライオンズクラブは支部が多い、支部を活用、ストレス解消アクティビティ

### 地域社会と連携する奉仕事業

- ・地域社会と連携する奉仕事業は、相手のニーズを聞いて、ニーズに合った奉仕をすると喜ばれる
- ・いろいろな仕事の仲間が多い、相談できる仲間が作れる、仕事を通した



### 社会貢献

- ・ライオンズクラブ同士のつながりを活用したアクティビティ

### 第二部 「あなたにとっての仲間づくり」

- ・他のクラブと交流をして、他クラブのメンバーを例会に招いたり、他クラブへ訪問したりすればもっと楽しくなる

### 地区のネットワークづくり

- ・これからはフェイスブック等を利用してネットワークをつくるのも良いのではないかと！
- ・個人個人のイベント等の参加では限界がある
- ・ライオンズ単体より、他団体との連携を今後は深めて、アクティビティを進める
- ・家族を含めた事業を実施、例えば、クリスマス例会、親睦旅行、パターゴルフ、BBQ

- ・これによって、全員で一つの事を行う、目的に向かって進むことも必要
- ・リジョンの垣根を越えた合同アクティビティへの協力
- ・地区情報でアクティビティの開催告知があれば、他リジョンの行事にも参加できる



# 333-C地区 委員長報告

## 「地区女性会員増強委員会」報告

地区女性会員増強委員長 L豊岡 悦峰

### 〈女性会員増強〉

圧倒的に男性が主体となっている現状からみて女性陣に関心を訴え呼びかければ参加を促す余地が、かなり大きいと考えられます。

今年度は、GMTコーディネーター指導のもと、各ZCの皆様と女性会員増強の協力を強くお願いしました。

### 〈活動報告〉

◇平成11年10月1日「第1回日本ライオンズ女性会員フォーラム」が開催され、実行委員長にL長澤第一副地区ガバナーが選出された為、地区女性会員増強委員会として、副委員長L安見と共に、当日の資料の準備作業、そしてファシリテーター等の役を務めました。

◇種々の会議や、各クラブとの交流の折、女性会員との意見交換等を実行しました。

### ◇女性クラブの設立

国際色豊かな成田に、女性クラブの設立を希望したが、残念ながら達成できませんでした。

### 〈企画〉—中止となる

— 333-C地区 女性会員の集い —

日時 5月29日 午前11時

場所 ホテルニューオータニ幕張

会費 6,000円

GMTコーディネーター指導のもと今年度の女性会員純増を100名としました。11月の中間報告では48名の増でありましたが、目標に近づける為に何か特別な取り組みを起こさなくてはと思い上記の企画をしました。

今後期待される女性会員の意識向上と女性会員拡大にむけ、会員以外の知人、友人等お誘いいただき、333-C地区の女性会員の皆様が一堂に会し、楽しい時を一緒に過ごし有意義な会にしたいと企画しましたが、「企画書」提出の折クラブ会費5,000円のクラブが多い中、この企画は無理であろうとのご指導があり、中止としました。

この企画をたてるにあたり、数クラブの女性会員の賛同を得ていたのに、期待し楽しみにしていたのに、中止になった事を残念とのご意見も頂きました。

今後、女性会員増強のために、何らかの良いアイデアと協力が必要と思われれます。

## 情報はネットから

GMT地区コーディネーター/地区会員増強・EXT委員長  
L実籾 富二男

本年度、333-C地区では、八千代中央LC（スポンサークラブ：八千代LC）とセルビア・クラグイェヴァツLC（スポンサークラブ：市川LC）、カンボジア・シェムリアップアンコールワットLC（国内スポンサークラブ：船橋中央LC、船橋さざんかLC、千葉LC、千葉ポートLC）のエクステンションを行いました。

過去10年間、日本では毎年平均して31の新クラブが結成されています。333-C地区では、毎年2～3の新クラブが結成されており、他地区を牽引する存在となっています。

新クラブの立ち上げをスムーズに行うために、他地区に先駆けて、公認ガイディング・ライオン研修を2回開催し、20名が受講しました。公認ガイディング・ライオンが、今後のエクステンションで活躍されることを期待しております。

333-C地区の会員数は期首の3,537名に対して、4月末現在3,569名と32名の増加となっています。年度末には退会者が増える傾向があります。是非とも、退会防止にご協力下さいますようお願い致します。日本では、毎年1万人が入会し、1万3千人が退会します。退会防止が日本のライオンズクラブの活性化の鍵を握っています。

先日、次年度の三役研修会が開催され、L後藤元国際理事が「国際協会のホームページにアクセスしたことがある人」と尋ねたところ、手を挙げたのは約400名中20名弱でした。

地区の委員長に対して、国際協会から紙の資料が送られてくることはありません。メッセージは電子メールで送られてきますが、必要な情報は国際協会のホームページから取り出します。国際協会のホームページは、以前は英語の資料ばかりでしたが、ここ数年で翻訳され、多くの日本語資料がダウンロードできるようになりました。是非、以下の国際協会のホームページにアクセスして、「ライオンズ会員センター」のメニューをクリックしてみてください。きっと、新しい発見があるはずですよ。

<http://www.lionsclubs.org/JA/>





## PRとITの融合から

地区情報 (PR・IT・ALERT) 委員長 L松本 幸史

今年度は、PRとITとALERTの3つが統合されました。

そして、スタート時にそれぞれに対して目標を立て、一年間の活動としてきました。それは新しいもの、未知への挑戦でもあります。その結果を振り返って活動報告といたします。

まず、PRの主な仕事は、年4回発行の地区ニュースの制作発行することです。今年度の大きな違いは、しっかりしたコンテンツ骨組みを作ることでした。それは、何かと言うとただ会員向けの報告書的なものから、会員以外の目線をターゲットに置くことでした。それにより、記事の扱い方もまったく違ったものになり、一般の方にも読めるようにと、意識を変えることができました。また、編集会議もIT環境を利用した、ネット会議も導入するなどより先進的な委員会となりました。

ALERTに関して、今回地区ニュース第2号にて東日本大震災の特集号として、地区内の活動をまとめました。そして、500冊を増刷し各クラブに配布し一般向けのPR誌としました。

ITに関しては、まだまだ会員のメンバーには、関心が薄い事が課題とされています。特に役員に於いては、組織の動きをいち早く知る上に置いても必要不可欠なものとなっているにもかかわらず利用されていない。毎年行われる三役研修会では、特にアピールをしています。ガバナー発信文書や幹事発信文書も今は、メール発信が主な伝達手段となりました。ですので、否応もなくその情報を見なければなりません。その普及が今後の重要な課題となっています。

クラブニュースの扱い方については、投稿はメールでお願いしているせいか、約半分のクラブしか掲載されない問題が残りました。クラブニュースの投稿は、投稿後即地区サイトに掲載し、そして地区ニュースの原稿と連動し掲載しました。クラブニュースは、クラブ毎にフォルダー分けをしていますので、クラブによっては、活動を報告することにより、一年間の自クラブの活動が一目にて見られることから、クラブ独自のホームページを持たなくてもその役割が果たせるとして歓迎されるなどのお言葉を頂きました。

これらの活動から振り返ると、ITとPRはそもそも目的が異なるものですが、それぞれの利点を生かすことにより双方が今まで以上の情報発信の質の向上となることを目指して、来期につなげたいと思います。

## 地区会員維持委員会

地区会員維持委員長 L庄司 辰二郎

昨年7月より(2011)地区会員維持委員長の役を委任頂いてから一年、地区ガバナーL金井一夫のご指導のもと会員の維持をするには、どうすればと常に胸に秘め、行動してまいりました。

まずは、楽しいクラブづくり会員が一つになってイベント活動に協力し、社会奉仕に汗を流し、地域の方々と共に笑談し世間話に華を咲かせてこそライオンズのモットーであると思います。

一例として、今年度は地区ガバナーL金井一夫のご理解のもと昨年度、東日本大震災で実行できなかった「女性宇宙飛行士 山崎直子」氏の講演会を地区年次大会を始め県下4地区に於いて講演する運びとなり実行委員の一人として参加する事ができ感激しております。

4月22日の地区年次大会では、「こんなに、大勢の前で講演したことは初めてです」と大変喜んでおられました。

また、5月19日は市原市市民会館に於いて青少年育成の活動の一環として、地区内小中学生を始め父兄及び一般の方、視覚障害者の方々を招待し、手話の先生もお二人お出で頂きました。同日午後、木更津市市民会館、6月16日は習志野文化ホールに於いて講演を実施しました。

以上、一例であります。会員が一丸となって事に向かって楽しく活動して行くことにより退会防止に繋がる事と思います。

また、このような活動は、地域の皆様方にも知って頂く機会でありライオンズクラブとしての方向性も理解される事と思います。

会員数は4月30日現在3,569名です。

クラブは会員を中心に活動し例会には方針を示し、楽しく笑談し次の例会には全員出席!

「攻撃は最大の防御である」という言葉があります。常に増員を心掛け運営すれば何事にも対処できると思います。

この一年を顧みて、次年度は少数クラブの底上げにもっと強力に推進していきたいと心底より感じるものです。



## 「地区長期計画委員会」報告

地区長期計画委員長 L林 一智

今期、L金井一夫ガバナーの下に、GLTが組織され、初代コーディネーターのL仙田を中心に、GLTの各委員長が前期中に数回集まり議論を重ね、今期が始まった時点では、既に1年間の委員会及びZCとの協議会の日程と、研修会の内容等がほぼ出来上がっていました。

GLT関連のみの経過を記載しますと、2011年2月27日第1回GLT準備会議、次年度のL金井ガバナーが指名したメンバーが参集、3月21日第2回、4月11日第3回と準備会議を進め、4月30日～5月1日両日にかけて、次期ZC研修会を成田市のセンターホテルで開催させて頂きました。7月28日GLT委員長会議、8月26日第1グループ会長研修会（1R～5R）八千代市ユアエルムにて、9月9日第2グループ会長研修会（6R・7R・10R・11R）かずさアカデミアホールにて、9月23日第3グループ会長研修会（8R・9R・12R）成田ビューホテルにて、開催させて頂きました。

10月10日GLT委員長会議、12月9日GLT委員長会議、2012年2月26日若手フォーラム（全R対象）、4月7日GLT次期委員会引継会議。

1年間の委員会活動は以上の通りです。これにZC委員長協議会がほぼ毎月開催されました。長期計画委員会としては、次年度以降に対してどのような案件を提案したら良いのか、今期1年間の研修会やフォーラムを振り返り考えました。

第1にZC研修会ですが、非常に友好的な雰囲気、各ZCの意見も活発に交換し合い大変良かったと思えました。一方ZCとしてのライオンズクラブの専門的知識の勉強も必要かと思いました。

次に、会長研修会ですが、初めて会長になったライオンや、4回目の会長ライオン等様々で、年代も30代～70代と40年間の開きがあり、ものの考え方にもギャップがありました。又1日の研修に対して、体力的に厳しいと言う会長もいました。このへんを改善して今後も続けて行ければと思いました。

最後に若手フォーラムについてですが、各クラブ・各ゾーンからの登録に大変な偏りがありました。若手のライオンがこれからの333-C地区を背負って行かなければならないし、お願いしなければならない訳ですから、このような機会には積極的に後押しして頂きたいと思えます。次年度以降は青年アカデミーに代わりますが若手の奮起を期待します。私案ですが60歳からのナイスミドルフォーラムを開催して頂ければと思えます。

1年間大変お世話になりました。有難うございました。

## 333-C地区指導力育成を担当して

地区指導力育成委員長 L齊藤 晃

2010-2011 各レベルに合わせた研修テキストの作成を委員会メンバー

《初級編》新入会員研修用（入会年数不問復習可）

《中級編》クラブ5役 理事 委員長用（入会年数不問）

と手掛け、元国際理事L後藤隆一に大変お手数をおかけしてしまい、テキストの監修いただき（深く感謝申し上げます）《初級編》は完成し、複数のリジョンにて研修会を開催させて頂きました。

現在は 2011-2012バージョンに改訂し1,000部冊子として製作いただき、キャビネットに保管しておりますので、どうぞ各リジョンでご利用ください。

2011-2012 GLTのメンバーとして、ZC研修会・会長研修会（地区内3ヶ所）のワークショップの企画・開催をお手伝いさせて頂き、かねてから企画したいと願っておりました若手フォーラム「あしたの「ライオンズクラブ」はまかせろ！」を開催する事ができました。地区内には、49歳以下の会員が600名位在籍しています。今回は1R～12R迄すべてのリジョンから54名の会員が参加して、リジョンの垣根を越えて語り合い、仲間づくりをする事ができました。

これからもっと多くの若手会員（年齢制限なく若手と思うメンバー）の参加を呼び掛け、仲間づくりを広げてもっと楽しい333-C地区になるよう、またこれからどんどん地区が活性化できるようにと願い、次年度からも続けてゆきたいと考えております。

最後の仕上げとなりますが、前年度委員会の残り《中級編》がまだ完成しておりませんので、急いで仕上げ《初級編》と共に地区ホームページに掲載させていただきます。

【検索】333-C地区

ホームページからダウンロード

メインメニュー

⇒ 各委員会資料

⇒ 指導力育成・長期計画委員会

⇒ ライオンズ研修会テキスト 初級編

2期にわたり、大変多くのみなさまよりご指導、ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

そして何より色々計画する上で、私自身がライオンズの多くを学ばせていただく事ができました。

心から御礼申し上げます。「ありがとうございました。」





## ライオンズクエスト委員長報告

地区ライオンズクエスト委員長 L波木 奏美

L竹下徳永前地区ガバナーと、L金井一夫現ガバナーの二期に亘ってライオンズクエスト委員長をお引き受けし、多くの体験をさせて頂き、誠にありがとうございました。

今後の私の活動方針をも決めんばかりの体験と強い絆で結ばれたたくさんの同士ができました。青少年育成のメンタルな部分での思春期のライオンズスキルプログラムの普及はかなり手強いものですが、何としても実るまで頑張ることが大切です。あきらめないことを私は学びました。

今期はリジョン内で、ライオンズメンバーの方々向けの体験会をたくさんさせていただきました。大方のメンバーは「学校で実践して頂いたら今の中学生がどんなにか正しく自立した青少年に育つであろうか」と、感想を述べられました。中・高校生向けのタバコの喫煙についてのプログラムも展開することができました。同じく中学生及び小学生高学年には薬物乱用防止教室を開催し、タバコもそうですが、常習性や身体への破壊性を強く説いて歩くことができました。各リジョン内での、活発な活動に支えられた一年間でした。今後の更なる発展を願っております。

## 地区YCE委員会の一年を振り返って

地区YCE委員長 L山村 憲一

YCE委員会は7月の来日生の迎えに始まり、派遣生の見送り、サマーキャンプ、8月には来日生の見送り、派遣生の迎え、そして9月には帰国報告会、受入家庭報告会とスケジュールがくまれています。

今期は残念なことに冬期派遣生がおりませんでした。12月に冬期来日生を受入れ、333複合地区主催によるウェルカムレセプションが東京ディズニーランドで開催されました。

その後春期来日生の受入と、夏期派遣生12名のオリエンテーションを4回実施し、後は6月の壮行会を残すだけとなりました。並行して来日生の夏期受入家庭を募っているところです。

震災の影響を受け心が折れた時期もありましたが、全委員からの力強いご支援をいただき無事終わる事が出来たことへの達成感に感慨深いものがあります。

来年度への引き継ぎ事項として、333複合地区YCE委員会ではサマーキャンプを国際協会の意向に添えるよう計画をしております。

さしあたり、来期については5泊6日のサマーキャンプを予定し、333-A地区に2泊し、333-C地区に3泊とする計画を進めております。

国際協会では、7泊8日のキャンプを認めておりますので、今後はこの意向にそって計画を進めることになると思います。

来期の333複合地区の来日生は、A地区4名、B地区4名、C地区5名、D地区3名、E地区3名と10カ国から総勢19名を迎える予定です。

この計画が実行されるにあたり、YCE委員の役割は今まで以上にハードなものになると思います。また、YCE・OB生達の協力も必要不可欠となります。

そして、最もYCE委員会へのご理解を賜りますようお願いいたします。

是非ともこの計画を成功させて、来日生達が良い思い出を胸に帰国して頂きたいと願っております。



## 地区福祉・環境保全委員会

地区福祉・環境保全委員長 L鈴木 隆

国際協会ウィンクン・タム会長の今年度スローガンの一つに「100万本の植樹」がありました。これについて地区ガバナーL金井一夫は国際会長方針を実行したいと強い意志がありました。そのお手伝いをしなければならぬと強く思って種々考え、ゾーン・チェアパーソンに働きかけるよう指示を頂き、その方向で進みました。

ところが私事で恐縮ですが2011年3月11日の大震災にて郷里の宮城県七ヶ浜吉田浜の実家が地震津波により実家と郵便局が全滅し母親と弟の郵便局長が病気になる昨年相次いで亡くなりました。その為に「100万本の植樹に影響が出ては困る」と思いL吉原副委員長を私の代わりに出席を願い、また、局内の比良田キャビネット副幹事に私の代わりに一時なって頂き、事を納めることが出来ました。

各クラブに於いて、推進し易くするために「地区ビリーバー賞」を設定し、それが為にキャビネット会議に於いて承認を頂き、成果をあげることができました。

年次大会に於いて、それぞれ受賞されました。おめでとうございます。

今後も国土緑化に関心をもたれ、国の緑化運動に参加を多くされればと思っております。

なお、今回333複合地区に於いて、C地区は1万7千500本以上となり、ダントツになっております。(他地区は4～5千本位となっております) 関係クラブの皆様に篤く御礼申し上げます。

## 一年を振り返り

地区献血・献眼・臓器移植推進委員長 L石原 孝志

最初に、日ごろより献血、献眼登録への積極的な活動ありがとうございます。日本赤十字社、アイバンク協会、また血液・角膜を必要とされている方々に成り代わりまして、お礼を申し述べさせていただきます。

献眼研修会においては、L金井ガバナーが訪問されたシアトル角膜センターの映像や、多くの角膜の提供をアメリカに頼っている現状の報告、アイバンクの歴史を紹介させていただきました。

参加者の皆様からは、アイバンクの活動、角膜移植の重要性について理解が深まったとの感想をいただきました。

印象に残った質問に「生体間での角膜の移植は」というものがございました。講師の金井先生からは、笑顔で待機期間がおおよそ1年との説明をいただきました。この質問、医師及び角膜移植に携わる方には、素っ頓狂な質問に聞こえたのかもしれませんが、我が子、家族の視力が戻るならと考える、心優しきライオンの、素直な質問であったように思います。

献血につきましては、献血研究会を開催しその重要性を訴え続けて参りました。おかげさまで、前回の献血推進協議会では千葉県血液センターより、今年度千葉県では目標達成に向け順調に推移しているとの嬉しい報告がございました。これも各クラブの弛まぬ努力の結果と思えます。

嬉しい報告の反面、会議では少子高齢化社会を迎える中での、血液製剤使用者の増加、献血可能人口の減少等の報告もございました。

今期の目標達成は今期のもものとして、若年層への献血の理解、複数回の献血活動等、今後とも積極的な取り組みが必要と思われれます。

L金井ガバナーのお考えの中に若手の起用があり、若輩ながらも委員長を務めてまいりました。点数でいえば赤点の委員長でした。GATコーディネーター平山佐吉ライオンはじめ、先輩ライオンの言葉の半分も活動に生かせなかったのではと思います。この一年で得た経験や知識を、今後の活動に生かしていきたいと思えます。



# 2011~2012年度 冬期・春期来日生 受け入れ報告 地区YCE委員会

Liliane See Kai Li

国：マレーシア 17歳学生

第一ホスト：光LC L椎名 重基

滞在期間：2011年12月15日～

12月29日

私は最初のホストファミリー宅に2週間お世話になりました。皆さん私に大変優しくしてくれました。

お母さんは料理が上手で、いつも美味しい料理を作っては、私の口に合うかと聞いてくれました。

彼女はまたとても思いやりがありました。お父さんは町を案内してくれました。町長さんにまで会いました。あのようすてきな優しい町長さんがい



て横芝光町はラッキーなと思います。基（モトイ）と未順（ミナホ）の二人のお姉さん達もとても親切です。まるで私を本当の妹のように扱ってくれ、二人が日本語でしている会話を私にも分かるように辛抱強く英語に訳してくれました。

私に付き添うために数日休みを取ってくれたこともあります。未順さんのご主人の泰弘さんとても親切です。クリスマスには彼のお母さんの家私を連れて行ってくれました。

2週間の滞りの間いろいろご面倒をお掛けしましたが、家族の皆さんが私のために大変な努力をしてくださったことに感謝しています。

こちらの皆さんはまるで日本の私の家族のようです。

本当にありがたく感謝の気持ちほども言葉には言い表せません。私の心の中にはいつもこの家族がいて、いつまでも忘れることはありません。

また、私を信頼して、大切な子供の重仁（ユート）君と遊んだり世話をさせてくれたことに対して未順、泰弘さんご夫妻にもお礼を言いたいです。

重仁君が立派な青年に成長してくれると良いと思います。

ご恩は一生忘れません。本当にありがとうございました。

いつかこのご家族がマレーシアにいらした時には同じようにしてあげられたいと思います。

第二ホスト：佐倉中央LC

L上杉 房子

滞在期間：2011年12月29日～

2012年1月8日

二件目のホストファミリーと共に日本で生活した10日間、私は本当に充実したものでした。私のご日本での滞在は、あなたの家族のお陰でも思いうちに残るものとなりました。

私のためにしてくれた全ての事や、滞在中にかかった多くの費用などに対して私は本当に感謝しています。

私を特別に、もてなしたり沢山の物を買ってくれなくてもよかったです。

あなたの家族が私をもてなしてくれたこと、私を客人の様にとても親切に扱ってくれたことは私には十分過ぎる程でした。全ての事にも感謝しています。私はこの家族に迎えられるだけでも幸せです。

もしいつか、あなたがマレーシアに来ることがあれば私に連絡して下さい。私にしてくれたように、私はあなたを連れて回りたいです。

カズヤ、プレゼントや富士山へ連れて行ってあげてありがとうございます。それはこ



こ日本で私にとって最高のアクティビティになりました。そしてその長い道のりにも本当に感謝しています。アイミ、あなたが私に買ってくれたプレゼントにも感謝しています。それはあなたがとても考えてくれたもので、私はそれに感謝しています。そしてあなたの休日を使ってわざわざ会いに来てくれてありがとうございます。

お母さん、あなたが私をもてなしてくれたことには多大に感謝しています。

私はあなたの家族に会えて本当に良かった。あなたはここ日本での私の家族の様なものです。あなたの家族への気持ちはいつも私の心の中にあります。あなたがしてくれたこと全てはとても親切でかなりのものでした。



私は本当に、ここをホームの様に感じていて、だからお母さんが私に家族が恋しくないと聞かれたとき、あなた達がいるから大丈夫と言ったんです。

また、もし私が何か失礼な事をしたのに、それに気付いていなかったら謝りたいです。ごめんなさい。そして私が、日本語が話せない事で、何かあなた方を失望させてしまっていたらごめんなさい。

しかし、ここでの滞在を通して、本当にあなたがしてくれた全ての事に感謝していて、そして日本の文化について多くを学びました。だから本当にありがとうございます。

お母さん、あなたは料理が上手です。

私は、前より太ってマレーシアに帰ります。それはあんまり良くないけど、でも忙しいのに私の食事のために苦労や時間を費やしてくれて感謝します。

ちよつとした仕事でも何か手伝いが出来ていたら嬉しいですよ。あなたの家族のお陰で私は本当に幸せです。とても喜ばしく思います。

私はすぐにあなた方みんなに会いたいし、マレーシアに来て下さい。私はあなた達みんなにも私の国を案内したいです。

あー、そしてこんな変な手書きで、ごめんなさい。それは小さ過ぎて読み難いですね。もしあなたが私の書いたものが解らなかつたら、多分私にメールをくれるだろう。でも私は、カズヤにタイプしているから、もしあなたのお母さんが私の手書きを理解出来なかつたら教えてあげてくれる？ どうもありがとうございます。そして、このメールを読むのに時間をとらせてごめんなさい。

最後に、私がそんなに感謝してる様に見えるかもしれないけど、解ってほしい、私はあなたの苦労、親切そして理解全てに対して本当に嬉しく思っているんです。私はあなた達皆をととても恋しく思うだろう。私はあなたの家

族に、また会いたいし、それを実現させたいです。

私はこの家族を本当の家族のように愛していますし、手の届くようにしてほしいです。もしそれが可能なら、いつかカイリがYCE生としてマレーシアに来る事が出来たら、私が彼女の面倒をみます。

カズヤ、あまり無理し過ぎないで下さい。勉強が上手くいくことを願っています。アイミ、私はあなたが良い意味で忙しくなり過ぎないことを願っています。そしてお母さん、あなた自身を大切に、仕事頑張り過ぎないようにして下さい。

お母さん、アイミ、カズヤ本当にありがとうございます。それは私にとって本当に良い出会いでした。時々手紙を書きますね。それではさよなら！

L 上杉 房子  
佐倉中央ライオンズクラブ

リリアンと過ごした今年の冬は、私たち家族にとっても忘れられないものとなりました。日本語で彼女を表すなら、『聡明』という言葉がぴったりなのは、寒い冬に「寒い方が私は好き」と言っって薄着で過ごしていたことで



す。「寒く無いのですか」と何度も声をかけるとニコニコしていました。英語の発音は、マレーシア特有の発音で語尾を少しぼかしていましたが、声がきれいで私たちには、よく聞き取れ楽しい会話がYCE生と家族間で弾みました。

3 回目のYCE生の受け入れですが、毎回あつという間に時が過ぎてしまいます。

私の家では、一緒にお正月を楽しみ、ことを留学生に受け入れてもらいました。富士山を見たことが感動したとよく話してくれました。また、佐倉中央ライオンズクラブメンバーとの交流やライオンズメンバーが協力してくださる様々な催しが、日本という国を知る良い機会となり得たものと存じます。彼女は、私たち日本の家族と暮らし、皇居、浅草、東京タワー、銀座、日本橋、デイズニールランド、デイズニール、富士山、国立歴史民族博物館など様々な所へ一緒に出かけました。

今後も、YCEプログラムが諸外国及び今回受け入れのマレーシアと日本の架け橋になることを期待しています。その一端に関われたことを誇りに思います。

最後に、光ライオンズクラブの椎名ライオンと光ライオンズクラブのメン

バー、佐倉中央ライオンズクラブメンバーに心から感謝致します。

**Itan Homero**  
**Ruiz Hernandez**  
国・メキシコ 18歳学生

**L 永山 準子**  
流山ライオンズクラブ

12月31日から1月9日にかけて、メキシコから来たオメロ君を招待しました。

メキシコという温暖な気候の土地から来た彼には日本の冬は相当体にこたえたようでしたが、ひとたび雪が降ればデジカメを取り出し写真を撮っていました。前の受け入れ先からこちらへ



移った日が大晦日ということもあり、深夜の電車に乗って明治神宮へ初詣に出かけました。かなりの人ごみでしたが、伝統的な日本の作法「二礼二拍手一礼」の通りお参りをし、彼自身も一年の計を立てたようでした。また日本のオタク文化に興味を持つオメロは、

秋葉原の電気街へ出かけた際、熱心にフィギュアを探索し「日本のこうしたおもちゃはどれも質が高く素晴らしい」と終始興奮気味でした。そして、「ザ・日本」ともいふべき富士山へも出かけ、千円札の裏にある山の絵と同じアングルが見られる場所に着いた際には、少々雲がかかっておりましたが、記念撮影をしました。



次の日には新幹線に乗って京都へ行き、日本の歴史にも興味を持つ彼は、

徳川幕府にゆかりのある二条城へ行った際にその博識ぶりを披露し、勉強嫌いの私を驚かせました。京都という日本の伝統に触れながら、新幹線という日本の技術を結集した乗りものにも興味津々で、その速さ、快適性、無線LANなどといったサービシス性にたいへん感心していました。



新幹線から富士山を見ることが出来る、その日は雲があまりかかっていなかったため、デジキで写真を撮り続けていました。「富士山へ直接行ったときよりもきれいな見えてしまうのが残念だ」とジョークも飛ばしていました。

メキシコの中でも、彼の住む地域はあまり治安が良くないようで「夜中に一人で歩くのなんて出来るわけが無



い」と語っていたオメロは日本の治安のよさに住みやすさを覚え、夜中に家の周りを一人で散歩するなどしていました。日本の寒さに最後まで慣れることが出来ず、病院に行くことになってしまったりという「事件」もありましたが、最終日の見送りにには日本の「握手」とメキシコの「ハグ」というスタイルを合わせてお別れしました。

## Suvinol Sthavorn

国：タイ 18歳学生

私は異文化交流のプログラムに参加する機会を得ました。私の親戚がライオンズクラブのメンバーだった為、日本のライオンズクラブのメンバーの方のお世話になる事になりました。

2012年の4月18日から5月5日までの約2週間ほどの予定でした。

日本に着いた初日、栗田さんが成田空港まで出迎えに来てくれ、ライオンズクラブの歓迎会へ招待してくれました。みなさんとても良い方でした。

その夜は稲葉さんのお宅におじゃまする事になりました。

彼らは英語を話さず、私も日本語を理解できない為、ボディーランゲージと辞書を調べながらのコミュニケーション

ションになりました。彼らは日本語を話せない私にあきれず、ずっと話しかけてくれました。そして、いくつかの日本語を教えてくださいました。私の事も理解してくれ、嬉しかったです。

2日目は森田さんのお家にお世話になりました。奥様と息子さんがおり、保育園に見学に行きました。タイでは幼稚園がありますが、日本と違い、子供たちが遊んだり、お昼寝をするという事がないので、珍しく思いました。

それから、浅草に連れて行ってくれました。東京スカイツリーや巨大なビルなども見る事ができ、大変驚き、美しいと思いました。

次の日は君津市で太鼓の演奏を見に行きました。タイとは違い、カラフルな洋服を着ていたり、即興の演奏でもすばらしいと思いました。タイでは太鼓の演奏はたくさんあるので、自由に演奏する事がないので、感動しました。

その次の日はディズニールランドに連れて行ってくれました。アトラクションや建物が大変きれいでとても感動しました。

それから、電車に乗って幕張のニューオータニに向かいました。石井亜実さんと君津レオクラブとの交歓会でした。



私は日本の電車が大変気に入りました。日本の電車はとてもきれいで、タイと違い電車の中で飲食をする人がおらず、清潔だと思いました。

そしてその次の日は、栗田さんと亜実さんが地震と津波の被害の傷跡がある地域に連れて行ってくれました。私の想像を超える被害状況でとても怖かったです。バンコクでは大地震がないので、とても幸運なのだと思います。そして大変な被害に立ち向かっている被災者の皆さんに感動しました。

その次の日、上田さんと彼のスタッフさん達と秋葉原と原宿へ訪れました。東京はバンコクより人が大変に多く驚きました。

次の日、栗田さんと亜実さんがディズニールシーへ連れて行ってくれました。

た。アトラクションがとても楽しく、ディズニールランドより気に入っていました。

次の日は木更津アウトレットショップへ連れて行ってくれました。

そして、その次の日は芸者を見に連れて行ってくれました。タイとはまったく違う着物と踊りでとても興味深かったです。また、とても興味深かったのは茶道の体験でした。日本の伝統文化にふれ、独自のマナーを知る事ができました。



その夜は富津市の石井さんのお宅へおじゃましました。

次の日、彼らは鴨川シーワールドへ連れて行ってくれました。今までに見た事のない、海の動物たちを見てとても面白かったです。



そして、4月28日から30日にかけて栗田夫妻と亜実さん里奈さんと長野へ旅行に行きました。ここでは、桜や山に雪が残っている景色を見て美しく思いました。そして、中仙道と松本城、善光寺を訪れました。どこも美しく興味深かったです。



私が驚いたのは日本の皆さんが、英語を話さない人が多いと思っただけです。私は日本語をまったくしゃべれず、初めて訪問するところばかりだったので、大変不安に思っていました。日本の皆さんはとても親切で、また、私を理解してくれようと努力してくれ

とても嬉しく思いました。もうひとつ驚いた事は、日本や千葉のイメージが当初のイメージとはまったく違った事です。

景色が想像以上に美しいと思ったのと同時に、工場や畑などが混在している事にとっても驚きを覚えました。

私が抱いていた日本のイメージは最新のテクノロジや工場があるといったイメージだったので、農業をしている人がいるとはあまり思いませんでした。ですが、このような工業地帯がアジアのリーダーとして発展していったのだと実際に見る事ができ、大変興味深いと思うとともに貴重な体験だと思いました。



L 栗田 秀美  
木更津ライオンズクラブ

だいじよぶ (大丈夫)

成田空港の入国出口から出てきたPrimに「Are you Prim?」と尋ねると「Yes」と答えた彼女。「Really? 写真となんか違うぞ」これが私のPrimに会った時の第一声でした。

それから始まる忙しくも楽しい、そして?マークだらけの2週間のご報告を致します。

「本当の日本の文化を知ってもらおう事」「日本を好きになってもらう事」「日本の若者と交流をってもらう事」をコンセプトに以下のスケジュールでクラブ全体でサポートしていく事になりました。



18日の歓迎レセプションは木更津中央ライオンズクラブ、木更津アクアライオンズクラブ、そして正木第二副地区ガバナールも参加して頂きました。

19日は英語の出来るL森田恵ご夫妻のサポートで保育園、介護施設の見学や浅草「浅草寺」にも行かれたようのでプリムもご満悦のようでした。

20日はL鈴木徹道のサポートで日本文化とタイ仏教の違いを体験してもらいました。

21日のデイズニールランドはプリム自身も楽しみにしていたようで、朝の9時にはL稲葉お嬢さんの深和さん、従弟の男の子、石井亜実レオとプリムの4人をデイズニールランドに送り、夕方5時までには幕張の前夜祭会場に入るように伝えていたのですが、着いたの



は6時前。でもプリムの楽しそうな顔を見て私もニッコリ。

22日は3.11の被災地を是非とも見てもらいたく、石井亜美レオとプリムの3人で北茨城市、潮来町に行きました。10mを超える津波と地震の被害に驚いていたようですが、私も亜美もうまく説明が出来ず、私が「OK?」と聞くとプリムが日本語で「だいじょぶ」。う〜ん優しい子だと感動。

23日は英語の堪能な植田と東京見学。両手一杯に買い物袋を持って嬉しそうに帰ってきたそうです。

24日は夕方からデイズニーシー見学、疲れているようなので9時には帰るつもりでしたが、後半からあれに乗りたい、これを買いたいと急に元気になる「どこの国の子ども同じなんだな」と思いつつ、おじさんは疲れがピークに…。

25日は船木迫が三井アウトレットと芸者さんの踊りの稽古を見学。芸者さんが頑張つて下さり、着物姿で舞う姿に船木迫も大喜びでした。そして夕方のクラブメンバーとタイ料理での親睦会は、英語の出来るメンバーを中心に盛り上がりました。

26日は日本人形作りと木更津総合高校茶道部のご協力でお点前を体験し、興味津々の様子でした。

27日は雨の中の鴨川シーワールド見学となりました。それでもタイでは見ることの出来ないイルカやシャチのショーを楽しんでいる様子でした。

28日からの3日間の信州旅行では高遠の桜や千畳敷カールの雪景色に「Beautiful」、初めての温泉の大浴場に大喜びし、そして浴衣姿にご満悦でした。2日目の妻籠と松本城3日目の善光寺は英語のパンフレットとボランティアガイドの方の助けを借り、日常会話は高校3年生の姪の石井亜美に全てをまかせてのりきりました。気づけば私の覚えたタイ語は5つほど、プリムの日本語はおそらく数倍では？

5月1日は成田空港に送迎し、11時には無事出国を見届る事が出来ました。

今回とても感心したのはプリムが日本の若者に比べ礼儀正しく、素直でまじめな事でした。プリムからもタイのことをいろいろ教えてもらい、拙いながらも文化交流が出来たと思います。準備が足りず反省すべき点多々ありますが、私にとっても良い経験となりました。クラブの皆様のご協力により今回の受け入れが大過なくすませました事に感謝し、心よりお礼申し上げます。

## キャビネット事務局移転の経緯



333-C地区キャビネット事務局は、1981年他にさきにかけて地区が分割され、千葉県が単県独立となった機会に固定され、現在に至っています。

2005年にはA地区の新潟県と群馬県が単県独立し、新潟県が333-A、群馬県が新たに333-Dになりました。更に、2007年の国際大会の閉会時をもちまして栃木県が333-Bに、茨城県が新たに333-E地区になりました。

- |                                    |                |              |
|------------------------------------|----------------|--------------|
| ■ 2011年 8月26日～現在に至る                | 千葉市中央区千葉港 4-3  | 千葉県経営者会館 4F  |
| ■ 2007年12月15日～2011年 8月26日 (3年8ヶ月)  | 千葉市中央区千葉港 4-2  | 千葉県中小企業会館 2F |
| ■ 1981年 4月19日～2007年12月15日 (26年8ヶ月) | 千葉市中央区間屋町 1-55 | シーオービル 6F    |

これらの情報は、地区ホームページ、メインメニュー「キャビネット事務局」に掲載されています。



チャリティディナーショー&二重川清掃 船橋グリーンLC 1/29



1月29日(日)浦安ホテルオークラ東京ベイに於いて、総勢300名のお客様御来場のもと大盛況に開催出来ました。



4月には二重川の清掃・保全とアンデルセン公園内野草園にエビネランと

シュンランを60株植樹しました。

岩手県大船渡市に見舞金 船橋京葉LC 3/4



たちの為に使って欲しいと手渡した。

船橋京葉ライオンズクラブ(河田勝正会長)は4日、大船渡市に見舞金として100万円を寄付した。メンバーは教育分野での活用に期待を寄せていた。同クラブは、街頭募金やチャリティボーリング大会などを通じて善意を集め、学校図書など未来ある子供

第28回チャリティゴルフ大会 君津LC 5/16



今回は、東日本震災復興支援、青少年健全育成事業の二つに加え、交通遺児支援資金を鈴木洋邦君津市長に、きみつ少年少女合唱団支援資金を指導者石

川真奈美先生にお渡し致しました。

L松田芳己大会実行委員長以下、当日は300名の皆さまをお迎えするために、当クラブメンバー及び、ひまわり支部会員総出で事前準備から当日の運営にあたりました。

船橋市小学生女子駅伝競走大会 船橋中央LC 11/16



学校教育の支援活動の一環として船橋市小学生女子駅伝競走大会を開催、今回は継続事業30回を記念した大会を開催した。

小学校女子51校(357名)男子52校(357名)中学校27校(250名)、高校3校が加わり1200余名参加して実施した。

よって市民にマラソン競技を普及し併せて体力の向上とスポーツの振興に寄与した。

映画「エクレール・お菓子放浪記」千葉東LC 4/28



孤児院を出た少年が太平洋戦争を挟み、お菓子と1曲の歌を心の支えに幾多の苦難を乗り越えて成長し、恩師との再会を果たす。そんな映画を、東日本大震災復興事業として、千葉市で上映しました。この映画は震災前の石巻を中心に東北地方で撮影され、そこに描かれているのは人間の絆のすばらしさ。震災の体験と重なります。上映会は大成功。収益と募金を石巻市に届けました。

下総利根宝船公園河津桜植樹 下総LC 3/21



公園中央に高さ10メートルの宝船、その下には「しもふさ七福神」が円陣で来園客を歓迎する「下総利根宝船公園」。昨年旧下総町猿山に開園しました。そこに河津桜50本を植樹しました。

5~6年後には河津桜が満開となり、利根水郷ラインの新名所になることを願って、メンバー11名汗を流しました。



1R、3R、9R3Z合同植樹の会 飯岡LC 4/8



絶好の天候に恵まれました。今回の植樹の会は、ウィンクン・タム国際会長の唱える100万本の植樹の推進活動の一環として、1R、3R、そして9R

3Zの合同で行われました。

植樹の地は昨年3月11日の東日本大震災で津波被害に遭った旭市の中谷里浜の海浜でした。松、とべら、まさきの3種類の樹木が順調に生育できるよう、細心の注意を払い、手入れを怠らないようにしたいと思います。

第47回市内中学校弁論大会 千葉エコーLC 4/12



昭和39年に始まった伝統ある招待弁論大会は、今年第47回を数えました。

今年は、昨年3月11日に発生した東日本大震災から得た教訓など本大会の趣

旨に合致した素晴らしい内容であったと思います。優勝した植田君は開催校から選出された弁士で、かつ、同校から優勝者が出たのは初で、極めて喜ばしい結果でありました。青少年の一人ひとりが励んで成長してほしいとつくづく感じました。

チャリティーショー開催 船橋LC 2/17



若者4人グループ、ジャミンゼブによるチャリティーコンサートを開催しました。クラブの柱の一つ青少年健全育成の為の資金獲得及びアフリカで一日450人もの子供達の命が失われている麻疹の予防対策(ハシカ イニシアティブ)、東北の支援等に役立たせることが出来るようにと心から願いながらの開催でした。本当に有難いことに満席の盛況!! 大拍手の内に幕が下りました。

CN45周年例会 上総LC 3/4



上総ライオンズクラブのCN45周年記念例会は、3月4日に君津市内のホテル千成で関係者多数を招待して、会員を含めて約100名が参加し盛会に開催

されました。多彩な来賓ご挨拶、活動報告等がありました。記念事業では、新しく出来上がったJ R久留里駅前交流広場に高さ4メートルの電波・3面時計の「時のモニュメント=写真=」が2月に完成、君津市に贈られました。

第2回例会卓話 千葉ゆうきのLC 3/28



3月第2例会卓話に『千葉市手をつなぐ育成会』の島田貴美代会長をお迎えしました。

『千葉市手をつなぐ育成会』は知的障害の子供を持つ親の会です。

昭和30年に設立され、ただいま680名の会員がいます。私たち千葉ゆうきのライオンズクラブでは前身の京葉ライオネスクラブ時代から支援をしております。私たちは障害のある方たちに支援をしていかねばと思いました。

チャーターナイト45周年前夜祭 柏LC 3/23



3月23日、チャーターナイト45周年記念前夜祭が大同LCの歓迎会を兼ねて柏羅本店で盛大に行われました。

台湾大同LC会長L黄裕霖一行12名と柏LC

のメンバー28名が参加しました。

一行は旅の疲れも見せず蟹を食べお酒を飲み交流を深めました。



地区年次大会に初参加 白井あすなるLC 4/24



第58回地区年次大会が盛大に行われました。私たちは7名で参加。昨年は震災の影響で中止したので、今回が私たちにとって結成後初めての年次大会でした。

地区年次大会アワードでは、個人・クラブそれぞれに沢山の賞を頂き、これからの活動の励みになります。ありがとうございました。キャビネット役員の皆様はじめ、実行委員会の皆様、ありがとうございました。

第10回福祉交流レクリエーション 浦安中央LC 4/15



浦安市ボランティア連絡協議会主催の「第10回福祉交流レクリエーション」に参加しました。LCメンバー24名は9時に集合し、汗だくで250食の焼きそば・おでんを準備しました。玉入れ・大玉ころがし・パンくい競争・ダンスと、レクリエーションを楽しんだ障がい者やボランティアの皆さんに、大変喜んでいただきました。私たちメンバーも参加者の笑顔から元気を貰いました。

「ほたるの里」に幼虫とタニシ放流 白井LC 4/15



2年前より取り組んできた『ホタルの里』に、第2回目のホタルの幼虫と餌のタニシを放流しました。溝は水が濁れる事もなくオタマジャクシが泳ぎ、そして水虫が生えてとても良い環境になっていました。作業は30分くらいで終了しました。

本当にホタルが育つのか…いろいろ心配をしながらの作業でしたが、2回目の幼虫放流を行った事でクラブ員全員がほっとしました。

神津島村と「ほたる」交流 白子LC 4/24



神津島村では「ほたるを飛ばしたい」と過去何度か試みるも上手くいかず、その願いに答えるべく、昨夏から交流を開始しました。すでに2回神津島村へ飛び、幼虫1,500匹、えさのカワニナ計20kgなどを提供、育て方などを指導して参りました。

島という特有環境もあり、難しい部分もありますが、継続事業化し、いつか神津島村自身の手で飼育が成功し、ほたるが飛び立つ日を夢みております。

6R2Z合同クエスト体験会 6R 4/14



4月14日(土曜)、333-C地区6R1Z、2Z合同のライオンズクエスト体験会がL橋爪雅子の講師のもと、千葉市中央区コミュニティセンターで23名参加にて開催されました。当日は千葉市花見川区瑞穂小学校川田文和校長先生も参加され、学校、家庭、社会生活の中で沢山の課題を抱えている子供達をサポートできるよう知識を高めました。

CN35周年記念例会 千葉若潮LC 4/15



千葉市三井サンガーデンホテルにて千葉若潮LCチャーターナイト35周年記念例会を行いました。

当日はブラザークラブの太田東LC、千葉市キャビネット役員、千葉市内12クラブも駆けつけていただき、盛大に行われました。当クラブは千葉市親子写生大会をメインACTとし、総武少年野球リーグ支援等、青少年育成に力を注いでいます。皆様、当日はお忙しい中、誠にありがとうございました。



6R1Z・2Z合同街頭募金 6R 3/11



3月11日、東日本大震災義援金活動を千葉市内12クラブ合同でJR千葉駅を中心に行いました。

被災された震災孤児の教育活動資金として送ります。

街頭募金合計543,829円。  
皆様お疲れ様でした！

東日本大震災一周年合同追悼式 飯岡LC 3/11



東日本大震災の津波による大災害を被ってからはや1年が過ぎました。追悼式・慰霊祭・行事が行われました。

3月10日(土)には、9R3Zの7ライオンズクラブの主催、ローム株式会社のご協力による川島成道氏と東京ニューシティ管弦楽団の被災地支援コンサートが開催されました。会場の聴衆もこのようなご高名な奏者の演奏を生で聴けて皆大変喜んでおりました。

チャリティダンスパーティー 流山シニアLC 2/25



2月25日、流山市初石公民館で恒例のチャリティダンスパーティーを開催しました。

今年も130名を越える出席があり、着飾った紳士淑女に楽し

いひと時を過ごしていただきました。

収益金の一部は流山市社会福祉協議会に寄付しました。

献血 流山シニアLC 3/11



流山シニアは献血支援活動に特に力を入れています。

3月11日の少年サッカー連盟主催のサッカー大会では、事前に献血車の受入を要請し、父兄にも献血の呼びかけを行ないました。街頭献血と違って呼びかけはせず、ライオンは駐車場誘導や受付補助を担当します。成績は次の通りです。献血受付141名。採血106名。採血量200ml×28名。400ml×78名。

家族例会 銚子LC 2/1



銚子ライオンズクラブの平成24年家族例会が、犬吠埼京成ホテル彩雲の間を会場に開催されました。今年

はチャーターメンバーであったL稲垣輝夫氏のご逝去された為、2月の開催となりました。メンバー34名出席の他、家族22名(内子供達11名)の大勢の参加があり、「家族への感謝の気持ちを」のプレゼント、抽選会やオークションで盛り上がり、和やかな例会となりました。

夷隅ライオンズクラブ杯争奪少年剣道大会 夷隅LC 2/12



2月12日(日) 厳寒の中いすみ市立国吉中学校体育館に於いて、群市、2市、2町の小中学生男女200余名が参加し、日頃の訓練の成果を発揮し充実した大会となりました。当初は手作りの大会として発足しましたが回を重ね、大きく成長してまいりました。今後とも地域に密着した奉仕活動の一環として剣道を通し青少年の健全育成に力を入れて参りたいと思います。



坂田小学校の薬物乱用防止教室 君津LC 3/3



君津ライオンズクラブの薬物乱用防止教室を市立坂田小学校の6年生45名を対象に実施いたしました。君津LCのメンバーとひまわり支部のメンバー17名に、小学校の先生の協力を得て「ダメ絶対!」の寸劇を行いました。2週間後に、生徒全員の薬物乱用防止に対する言葉とお礼の文章を受け取り、薬物乱用防止教室の大切さや、必要性を改めて認識いたしました。

植樹活動 船橋さざんかLC 3/3



植樹活動をどのように取り組もうか思案中のところ、先輩より素敵な案を頂きました。チャリティディナーショーに来ていただいた皆様に「ミニバラ」の鉢、3月ボウリング大会には「ゴールドクレスト」の鉢をお渡しし、計350本植樹のご協力をお願いしました。平成24年3月3日桃の節句には、海老川調整池グラウンドゴルフ場に「河津桜」17本の植樹が出来ました。皆様、ほんとうにありがとう!

2グループ同日アクティビティ 茂原中央LC 9/24



「長生厚生園の長厚祭」と「茂原市産業まつり」の日程が重なってしまいました。若いメンバーの「クラブを半分に分ければやれるよ!!」の声で同時開催へ臨むこととなりました。最初は不安で「無理だ」の声も正直ありましたが、クラブ全員で「ガンバろう」とにかくやってみよう」と一致団結して取り組みました。『やればできる』『成功でも、失敗でもみんなで労をねぎらい楽しい祝杯を』でやり遂げました。

薬物乱用防止教室 白井LC 3/19



県立白井高等学校にて薬物乱用防止教室を開催しました。3年生は既に卒業しており、1・2年生総数約420名の受講生でした。演劇部の皆さんに寸劇のマニュアルで2シーンを演じていただいた。さすがに演劇部とあって演技は抜群で、先生も生徒達も、そして我々も感心して楽しく見せて戴きました。そして最後はクラブ員の一斉演劇の披露し、緊張はしましたが一生懸命さは伝わったかと思えます。

4R1Z・2Z合同例会 4R 3/13



4R1Z・2Zの9クラブ合同例会が船橋グランドホテルにおいて開催されました。4R1Z地区ライオンズクエスト委員会のL波木委員長およびL橋爪コーディネーターがゲスト招待され、「思春期のライフスキル教育」プログラムについて講演するとともに、地元の元地区ガバナーをはじめ出席者全員がテーブルごとに、あるいは隣席者同志が実習を行いました。

チャリティーゴルフ大会 木更津中央LC 3/14



「東日本大震災復興支援第11回木更津中央ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会」を開催いたしました。県内各地および県外から44組176名と多くのご賛同とご協力をいただきました。震災から1年が過ぎ被災地の1日も早い復興のための受賞者からのドネーションで、7万余円を賜り、また会場の木更津ゴルフクラブからも2万円の支援金を頂きましたので被災地へ贈呈してまいります。



あずの里 市原LC 2/9



市原市あずの里にロサカニナを100本植樹しました。その場所は高台にあり、ハーブが多数植えられています。又、バーベキューのできる施設もある場所です。

ロサカニナとは、バラ科バラ属の落葉低木で、ハーブティとして多くの方々に好まれている植物です。開花は5月6月です。30代から～80代の会員16名参加のもと、ほのぼのとした当クラブの植樹活動でした。

第16回チャリティーディナーショー 千葉ゆうきのLC 2/19



ホテルニューオータニ幕張にて今陽子さんをお迎えして第16回チャリティーディナーショーを開催いたしました。ピンキーとキラーズ『恋の季節』で一躍有名になった今陽子さんも60歳。しかし元気いっぱいの歌声と、持ち前の明るさ、美しさはますます磨きがかけれ、とても楽しいショータイムでした。チャリティー資金を7つの団体にお渡ししました。

第23回旭市飯岡しおさいマラソン大会 飯岡LC 2/5



2月5日(日)晴天の下、『第23回旭市飯岡しおさいマラソン大会』が盛大に開催されました。当飯岡ライオンズクラブは地元で開催されるこの大会の支援に

力を注ぎ、今年も昨年同様に大会前日に走路清掃を実施しランナーが快く走れるようにお膳立てのお手伝いをし、また大会当日は、メンバー各々が様々な形で大会の運営に関わり、裏方として大会を支えました。

千葉駅前の献血 千葉若潮LC 1/24



平成24年1月24日(火) J R千葉駅前にて献血アクティビティを行いました。

当日は最高気温6度、前日の雪がまだ残る中、受付人数121名、献血総量39,600CCの実績となりました!

多古ライオンズクラブ旗争奪中学校駅伝 多古LC 1/29



晴天に恵まれ、あじさい広場にて多古ライオンズクラブ主催、第52回多古近隣中学校駅伝大会開催。

「道の駅多古あじさい館」周辺の6区間、15.2

キロのコースに香取、海匝、山武及び印旛の各地域から1・2年生男女混合22チームが参加、ライオンズクラブ会員25名が協力し、盛大に挙行された。優勝は小見川中で、タイム51分31秒だった。会長鈴木芳信より優勝旗が授与された。

町内会の道路清掃活動に参加 習志野LC 11/20



平成23年11月20日に、習志野市内の町内会の道路清掃活動に参加してまいりました。当クラブからは7名のメンバーが参加し、朝9時から1時間、清掃活動を行いました。

清掃活動を終えると、今度は町内会の方から、この後、消防訓練があるので、一緒に参加して欲しいとの申出であり、せっかくなので、参加させていただく事になりました。なかなか充実した活動になったと思っています。



第14回作文コンクール 船橋シニアLC 3/3



船橋シニアライオンズクラブは市教育委員会の後援のもと船橋市内小学校の第14回作文コンクールを実施しました(題材、東京スカイツリー)。市内54校のうち25校から過去最大の385編の応募があり、建設中の東京スカイツリーについて様々な視点から個性豊かに描かれました。

市長賞は丸山小学校6年の根岸彩名さんに決定。青少年育成の一環として今後も小学生作文コンクールを続けてまいります。

懐かしの蓄音機コンサート 八千代東LC 1/29



S Pレコードを手回し蓄音機で聴いていただく機会を設けようと、ユアエルム主催八千代東ライオンズクラブ協力による「懐かしの蓄音機コンサート〜

S Pレコードの驚愕の音質〜」と題して音楽会を開催した。第一部「懐かし歌謡曲」第二部「童謡」第三部「ジャズ・アメリカンPOP」第四部「各ジャンル総集編」と四部構成で楽しんでいただくとともに、懐かしい品々の展示も行い、楽しんでいただきました。

薬物乱用防止教室 浦安LC 1/19



日の出小学校6年生126名を対象に、2003年以来第23回を数える「薬物乱用防止教育教室」を開催しました。DVDを観て、その後にメンバーと先生

に依る寸劇を行い、浦安警察署のご協力を頂き、実際にあった話を通して、生徒達に危機意識をもってもらいます。浦安市在住の漫画家(元祖!浦安鉄筋家族の著者)浜岡賢次さんが当クラブの趣旨に賛同して、ボランティアで描いて下さった資料が好評でした。

9 R 3 Z親善ボウリング大会 9R 2/23



『第9R第3Z親善ボウリング大会』が、旭市内のアサヒボウルにて午後3時より総勢49名の参加で盛大に開催されました。

団体戦は1位旭ライオンズクラブ、2位 飯岡ライオンズクラブ、3位 海上ライオンズクラブの結果になりました。今回のもう一つの目的、アイバンク協会への募金が80,000円も集まり、さっそく「千葉県アイバンク協会」へ送金いたしました。

薬物乱用防止教室 南房総LC 2/24



安房西高等学校において、1学年生86名を対象に、「ライオンズクエスト・薬物乱用防止、喫煙について」地区ライオンズクエスト委員長L波木奏美と講師

として地区ライオンズクエスト委員L橋爪雅子に来て頂き、薬物乱用防止教室を開催しました。生徒達は初めての外部講師とあって消極的な面もみられましたが、クエスト授業の成果でしょうか、生徒からの発言などあり、有意義な授業となりました。

カンボジアに建設の小学校訪問 館山南LC 2/3



館山南ライオンズクラブの会員ら6名が2月3日から6日の日程で同クラブが建設したカンボジア・プノンペンにあるトルローカコック小学校を訪問、運動会で交流を深めた。

2001年の建設以来、バスケットボールや、サッカー場整備、絵画の交流などの支援を続けており、250人の児童が学んでいる。11リジョンの各ライオンズクラブと地区役員からの支援金を教科書購入費として贈った。





## 前号のお詫びと訂正

前号クラブニュースにおいて、間違ってお掲載しておりました。下記のとおり訂正しお詫び申し上げます。

前号P46 白井LC 薬物乱用防止教室の日付12/20を7/19に訂正、また、下記のクラブニュース2件訂正します。

### 薬物乱用防止教室 白井LC 12/20



約20分のV D  
の上映、先生・  
生徒の協力を頂  
いた3つの寸劇、  
我がライオンズ  
メンバーによる  
迷演技の一シー  
ン、598のまな  
こが真剣に見て  
くれた。更に若

干ではあるがご父兄の参加も戴きました。主催者側としては非常にうれしい限りであると同時に、学校側の関心の高さに敬意を表したいと思います。きっと明るく素直に成長してくれると思います。

### あけぼの園生との交流 佐原LC 10/4 11/25



第一回目は、  
2011年10月4日  
(火)に園生33名  
と成田HUMAXシ  
ネマズでの映画  
鑑賞とホテルマ  
ロード成田での食

事会。帰りの車中では、引率のクラブ員5名と園生達とのカラオケ大会となり笑い声が絶えず楽しい一日を過ごす事が出来ました。

第二回目は、2011年11月25日(金)の餅つき大会です。餅がつき上がった皆での食事会。その席で、園生のダンスの披露や町内会の皆様のハーモニカ演奏等があり、皆で楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

## クラブニュース 投稿について

全クラブのアクティビティを掲載いたします。

投稿先: [kanji@lionsclub333c.org](mailto:kanji@lionsclub333c.org)

引き続き、次年度も全クラブからのアクティビティを掲載いたします。  
投稿について詳しくは、地区情報委員にご連絡ください。

## 編集後記

地区情報委員長 L松本宰史

今月号は、海外特集です。

今年度セルビアのクラグイェヴァツライオンズクラブ  
CNとカンボジアのシェムリアップ アンコールワットライ  
オンズクラブ結成会は、素晴らしい活躍でした。新クラ  
ブ結成にあたりそれぞれのスポンサークラブのご活躍

に驚きを感じます。

これらの活躍は今年度を締めくくる第4号地区ニュースにふさわしく大きな見出しとしました。

また、今年度歴史的な出来事として、金環日食をトップページにしました。日本列島を縦断するのは約1000年近く前になるとのことから、国民的話題となりました。この地区ニュースを開く度に歴史観を感じとらせてくださると幸いです。

一年を振り返って、クラブニュースが全クラブ掲載できなかったことが残念に思います。地区ホームページと連動し、双方に掲載し我々の活動をより多くの方々に知って欲しいと願います。次年度においても、全クラブの活動報告を掲載する予定ですので、投稿をお願いいたします。

最後に、この一年間支えて頂いた、地区情報(PR・IT・ALERT)委員のメンバーに感謝を申し上げます。





## クイズに答えて『星襄一』絵はがきをゲットしよう!

LION'S DISTRICT333-C NEWS (地区ニュース) を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

本年度の地区ニュースの表紙は、八千代市で晩年を過ごされた国際的な版画家 星襄一氏の作品を使用させていただきました。そこで下記のクイズにお答えいただいた方の中から抽選で毎号25名の皆様に氏の作品を印刷した絵はがき(6枚入り)をプレゼントいたします。

### プレゼント クイズ!

333-C地区において、海外にエクステンションした国は、どことどこでしょうか？

ご応募はFAXにて回答及び、住所・氏名・在籍クラブ名・連絡先電話番号をご記載の上、333-C地区キャビネット事務局 (FAX番号 043-247-4756) までご応募下さい(応募締切: 7月末)。なお当選者につきましてはキャビネット事務局よりご連絡させていただきます。

### 《星襄一 プロフィール》



1913年(大正2年)	新潟県北魚沼郡小出町(現・魚沼市)に商家の長男として生まれる
1932年(昭和7年)	台南師範学校卒、現地にて教職13年
1946年(昭和21年)	戦後台湾より引揚げ、生地にて謄写版印刷業を営みながら孔版画を始める
1949年(昭和24年)	日本版画協会展にて根市賞受賞
1952年(昭和27年)	日本版画協会会員となる
1956年(昭和31年)	武蔵野美術学校西洋画科卒 木版画独習
1959年(昭和34年)	国画会に「水」を出品、国画賞受賞 十日町合成工業の製品「スノリア」のデザイン顧問となる
1960年(昭和35年)	国画会会員となる 第2回東京国際版画ビエンナーレに出品 以後74年までサンパウロ国際版画ビエンナーレ他様々な国際版画展に出品
1969年(昭和44年)	ニューヨークにて現代日本版画巡回展
1970年(昭和45年)	『樹シリーズ』に取り組む オレゴン大学にて100人の日本版画巡回展
1974年(昭和49年)	ジャパン・アート・フェスティバル
1975年(昭和50年)	第1回日本縦断 星襄一 木版画展(6都市)、オーストラリア旅行
1976年(昭和51年)	10月22日八千代市勝田台に居住 星襄一 木版画自選展(7都市)、ジャパン・アート・フェスティバル
1977年(昭和52年)	ベルギー・ブラッセルにて現代日本版画展、個展(6都市)、モンゴル取材旅行
1978年(昭和53年)	第2回日本縦断 星襄一 木版画展(8都市)
1979年(昭和54年)	6月17日病没 享年66歳 11月「星襄一自選作品集」発行(阿部出版)





**We Serve**